

た		げんさんのいた	見参の板	やまとうた	大和歌
		せんだんのいた	梅檀の板	よみとうた	読みと歌
		ばいた	売女	もとうた	本歌
た	田	ぬぐひいた	拭ひ板	つらねうた	連ね歌
た	他	まへいた	前板	よけのうた	除けの歌
た	誰	あみいた	編み板	たのうた	頼うた
た	為	かがみいた	鏡板	とりものうた	採り物の歌
-た	(係助)	ふみいた	踏み板	ひやくしゅうのうた	百首の歌
-た	(助動)	あゆみいた	歩み板	からのうた	唐の歌
-た-	(接頭)	まめいた	豆板	ほうた	端唄
-た	咫	うらいた	裏板	いろはうた	伊呂波歌
-た-	手	かむよりいた	神寄り板	かひうた	甲斐歌
だ	駄(名)	なるいた	鳴る板	いはひうた	祝ひ歌
-だ	駄(助数)	しゃれいた	曝れ板	おもひうた	思ひ歌
だ	攤	うた	歌	わびうた	侘び歌
あた	仇	あうた	篋輿	そへうた	諷歌
あた-	(接頭)	じゅんれいうた	巡礼歌	かぞへうた	数へ歌
-あた	咫	いまやうた	今様歌	たとへうた	譬へ歌
あだ	仇	みじかうた	短歌	なずらへうた	準へ歌
あだ	徒	ながうた	長唄	おほうた	大歌
あたあた	熟熱	ながうた	長歌	あづまうた	東歌
いた	板	くどきうた	口説き唄	かみうた	神歌
いた	(副)	ほきうた	祝き歌	くみうた	組歌
けしゅういた	化粧板	ぞめきうた	騒き歌	おほみうた	大御歌
さかいた	逆板	さわぎうた	騒ぎ歌	くめうた	久米歌
かきいた	かき板	ふうぞくうた	風俗歌	はやうた	早歌
こぎいた	胡鬼板	ふぞくうた	風俗歌	ひやくしゅうのうた	百首歌
しきいた	敷き板	あげうた	挙げ歌	からうた	唐歌
せきいた	関板	つけうた	付け歌	かぐらうた	神楽歌
そきいた	削き板	しらげうた	後挙歌	わらうた	藁蓋
ひきいた	引き板	こうた	小歌	つづしりうた	嘯り歌
ふきいた	書き板	こうた	小唄	そそりうた	そそり歌
わきいた	脇板	えどこうた	江戸小唄	あまがたりうた	天語り歌
こしいた	腰板	ひかれものこうた	引かれ者の	ぬめりうた	滑り歌
うすいた	薄板		小唄	さきもりうた	防人歌
はたいた	端板	つくりこうた	作り小歌	ふるうた	古歌
ふだいた	礼板	-さうだ	(助動)	ざれうた	戯れ歌
あついた	厚板	わざうた	謡歌	ぬれうた	濡れ歌
たていた	立て板	かへしうた	返し歌	こしをれうた	腰折れ歌
むないた	胸板	くずうた	国栖歌	くわいぶんうた	廻文歌
きぬいた	衣板	えびすうた	夷歌	えた	得た
ひっしきのいた	引っ敷きの板	えせうた	似非歌	えだ	枝(名)
おしつけのいた	押し付けの板	たうた	田歌	-えだ	枝(助数)
はちつけのいた	鉢付けの板	かたうた	片歌	えだ	肢
しょうじのいた	陣子の板	かみがたうた	上方歌	いちがさかえた	市が栄えた
いちのいた	一の板	ちうた	地歌	こしかけえだ	腰掛枝
にのいた	二の板	ながもちうた	長持歌	きこえた	聞こえた
きうびのいた	鳩尾の板	おもてうた	面歌	さえだ	小枝
ひしぬひのいた	菱鏡ひの板	ただこうた	徒言歌	かたえだ	片枝
かむりのいた	冠の板	ざれこうた	戯れ言歌	れんりのえだ	連理の枝
さんのいた	三の板	これはどうだ	(連語)	つくりえだ	作り枝

つりえだ	釣り枝	うろこがた	鱗形	うちかた	内方
をりえだ	折り枝	こぶんこかた	分子方	うちかた	打ち方
つらなるえだ	連なる枝	やさがた	優方	おほうちがた	大内方
かた	方(名)	しかた	仕方	おちがた	落ち方
-かた	方(接尾)	あしかた	屨	たちかた	立ち方
かた	形	あしがた	足形	ふちかた	扶持方
かた	肩	きしかた	来し方	おほちがた	祖父方
かた	溝	しきしがた	色紙形	まちかた	町方
かた	片	くじかた	公事方	まちがた	待ちがた
-がた	(接尾)	くしがた	櫛形	あゆちがた	年魚市淵
-がた	方	こしかた	腰形	ありちがた	在千方(枕)
かだ	(名)	こしかた	来し方	をちかた	彼方
かだ	加陀	こじかた	巾子形	いづかた	何方
あがた	県	やつしがた	俏し形	くつがた	沓型
みあがた	御県	いにしかた	往にしかた	くつがた	沓形
いかだ	筏	まほしかた	廻し方	おくつかた	輿つ方
すいかた	粋方	はやしかた	囃子方	ようさつかた	夜さつ方
しゃうばいかた	商売方	ちらしがた	散らし形	はしつかた	端つ方
うまいかた	馬筏	すがた	姿	かたつかた	片つ方
ろくまいがた	六枚肩	だうちゅうすがた	道中姿	をちつかた	彼方つ方
しまいがた	四枚肩	うききすがた	桂姿	ひとつかた	一つ方
はちまいがた	八枚肩	かづきすがた	被衣姿	ゆふつかた	夕つ方
にまいがた	二枚肩	でかけすがた	出掛け姿	うへつがた	上つ方
よまいがた	四枚肩	うちとけすがた	うち解け姿	かみつかた	上つ方
さんまいがた	三枚肩	まひろげすがた	ま広げ姿	はじめつかた	初めつ方
りきうがた	利休形	なほしすがた	直衣姿	しもつかた	下つ方
くわとうがた	火燈形	したすがた	下姿	ゆふさりつかた	夕さりつ方
てっぽうがた	鉄砲方	たちすがた	立ち姿	よさりつかた	夜さりつ方
いしゃうかた	衣裳方	だてすがた	伊達姿	はるつかた	春つ方
こしゃうがた	小姓方	あかぎぬすがた	赤衣姿	ひるつかた	昼つ方
ちゅうがた	中形	たまのすがた	玉の姿	くれつかた	暮れつ方
きえがた	消え方	たびすがた	旅姿	すゑつかた	末つ方
おかた	御方	ますがた	枡形	てがた	手形
たのうだおかた	頼うだお方	おほきみすがた	大君姿	わうらいてがた	往来手形
あきがた	厭きがた	あこめすがた	相姿	せきてがた	関手形
いきかた	行き方	しもすがた	下姿	ねんきてがた	年季手形
いきかた	意気方	うとうやすかた	善知鳥安方	かつてかた	勝手方
おきがた	置き形	かいどりすがた	かい取り姿	をんなてがた	女手形
さきかた	先肩	ぬれすがた	濡れ姿	くにてがた	国手形
やしきがた	屋敷方	とのゐすがた	宿直姿	おもてがた	面形
くちきがた	朽ち木形	たんぜんすがた	丹前姿	せきしよてがた	関所手形
ゆきがた	行き方	おほせかた	負ほせ方	てらてがた	寺手形
あくがた	悪方	すそがた	裾形	あとかた	後肩
おくがた	奥方	うたかた	(名)	ことかた	異方
ひくかた	引く方	かたかた	片方	ひとかた	一方
ゆくかた	行く方	かたかた	堅堅	ひとがた	人形
おしあけがた	押し明け方	かたがた	方方	くさひとかた	藪霊
だうけがた	道化方	かたがた	旁	ひとかたひとかた	一方一方
こかた	子方	したかた	下形	もとかた	本方
をとこがた	男方	あなたがた	彼方方	なんどかた	納戸方
みやこがた	都方	ちかた	地方	なかた	中だ

はながた	花形	すずめがた	雀形	ちゃうめんかた	帳面方
やつはながた	八花形	のだめがた	窠機め形	きた	北
てふはながた	蝶花形	おもかた	面形	きた	来た
をんながた	女方	ともがた	供方	きだ	鯰
わかをんながた	若女方	いづれもがた	何れも方	-きだ	段
くにかた	国形	やかた	屋形	さきだ	幸田
くにがた	国方	おやかた	親方	あさぎた	朝北
ぜにがた	銭形	さやがた	紗綾形	せきだ	席敷
あらぬかた	あらぬ方	くわしゃがた	花車方	そぎた	粉板
きのかた	気の固	ふなやかた	船屋形	できた	出来た
あきのかた	明きの方	くるまのやかた	車の屋形	ひきた	引き板
みぎのかた	右の方	にぬりのやかた	丹塗りの屋形	やまぎた	山陰
このかた	此の方	うはやかた	上屋形	あらきだ	新薬田
きたのかた	北の方	たびやかた	旅館	くだ	管
ははきたのかた	母北の方	へやかた	鮎屋形	あくた	芥
おほきたのかた	大北の方	へやがた	部屋方	そみかくだ	會美加久堂
もちのかた	餅の形	みやがた	宮方	くたくた	(副)
とのかた	外の方	こもやかた	菰屋形	つくだ	佃
ひだりのかた	左の方	つりやかた	釣り屋形	てくだ	手管
けんじゃうはかた	献上博多	ぬりやかた	塗り屋形	てれんてくだ	手練手管
くはがた	鍬形	わかしゅがた	若衆方	はななくた	鼻腐
みつくはがた	三つ鍬形	あづかりゆかた	預かり浴衣	あくたもくた	芥もくた
くずはがた	葛葉かた	ごしょがた	御所方	ちゃくだ	着欵
なにはがた	難波漏	あらかた	(形動)	らくだ	駱駝
ひかた	日方	うらかた	占形	けた	桁
ひかた	干漏	うらかた	裏方	けた	化他
あひかた	相方	うらかた	裏形	けた	(名)
あひかた	合方	ささらがた	細紋形	あげた	上げ田
あひかた	相肩	かしらかた	頭固	ひきげた	引き下駄
あひがた	間形	まつらがた	松浦漏	ゆきげた	行桁
しほひがた	潮干漏	てらかた	寺方	はしげた	橋桁
とほひがた	遠干漏	むらかた	村方	ふけた	深田
ふかた	深田	りかた	利方	げほふげた	外法下駄
しょうぶがた	菖蒲形	りかた	理方	ほほげた	頬桁
きっかふがた	亀甲形	ありかた	有り形	うまげた	馬下駄
まへかた	前方	いりがた	入り方	さつまげた	薩摩下駄
おほかた	大方	くりかた	くり形	ゆげた	湯桁
たいていやおほかた	大抵やおほかた	くりかた	栗形	るげた	井桁
		ちりがた	散り方	ここだ	(副)
うまがた	馬形	いほりがた	庵形	ねこだ	(名)
にょうばううまかた	女房馬方	つごもりがた	晦方	さだ	沙汰
そまかた	袖形	さるかた	さる方	さだ	(名)
やまがた	山形	ゆみとるかた	弓取る方	さだ	時
やまがた	山嶽	かれがた	離れ方	さだ	蹉跎
いりやまがた	入り山形	すゑかた	末方	あさだ	浅田
かみがた	上方	おんかた	御方	なかさだ	中さだ
すみがた	墨形	きゃらのおんかた	伽羅の御方	かかげた	陰沙汰
やみがた	止み方	げんがた	験方	ごさた	御沙汰
きよみがた	清見漏	きやうげんかた	狂言方	たてよこぎた	縦横沙汰
なるみがた	鳴海漏	はちんがた	八人肩	くじぎた	公事沙汰
せむかた	為む方	ごぼんかた	五番方	うちぎた	内沙汰

いのちぎた	命沙汰	たた	楯	いふものだ	言ふものだ
おもてぎた	表沙汰	ただ	直	どうするものだ	(連語)
でんごぎた	出所沙汰	ただ	唯	はた	畑
いひさた	言ひ沙汰	ただ	(接頭)	はた	機
ぶさた	無沙汰	うたた	転	はた	幡
とりぎた	取り沙汰	よただ	夜直	はた	幡
これぎた	此れ沙汰	あかちだ	班田	はた	将
わさだ	早稲田	せちだ	雪踏	-はた	杯
した	下	つた	地錦	はた-	(造形語)
した	舌	づだ	頭陀	はだ	膚
した	簧	あった	(接頭)	まいはだ	横肌
しだ	(形名)	こま	小股の切れ	によらいはだ	如來肌
あした	朝	たのきれあがった	上がった	まんぢゅうはだ	饅頭肌
またのあした	又の朝	かきつた	垣内田	あかはた	赤旗
のちのあした	後の朝	ひねくった	(連体)	あかはだ	赤肌
けふのあした	今日の朝	さった	薩埵	たかはた	高機
ひらあしだ	平足駄	こんがうさった	金剛薩埵	きはだ	黄蘗
おいじた	若い舌	せった	雪踏	にきはだ	和膚
つした	(連体)	いしわりせった	石割り雪踏	ひきはだ	藁皮
あめがした	天が下	つだつだ	寸寸	こしこばた	腰小旗
まきじた	巻き舌	とった	捕った	さしこばた	指し小旗
わたくしだ	私田	こんになった	今日た	さはだ	(副)
かざした	風下	ぶつだ	仏陀	すはだ	素肌
ししだ	獣田	まった	又	うすはた	薄機
えぼしした	烏帽子下	はらみった	波羅蜜多	うすばた	薄端
したじた	下下	めった	滅多	ばたばた	(名)
はたした	旗下	うち	内劣りの外	ばたばた	(副)
そでした	袖下	おとりのとめでた	めでた	ちはだ	地膚
なにとした	何とした	かどだ	門田	かきつばた	燕子花
たなじた	店下	かなとだ	金門田	いづれあ	何れ菖蒲か
いきのした	息の下	なだ	涙	やめかかきつばた	杜若
こけのした	苔の下	なだ	灘	しつはた	倭文機
このした	木の下	あなた	彼方	ひとはた	一坏
てのした	手の下	あなた	貴方	かなばた	金機
そでのした	袖の下	くものあなた	雲のあなた	たなばた	棚機
ことばのした	言葉の下	かなた	彼方	おとたなばた	乙棚機
ひのした	日の下	こなたかなた	此方彼方	ふなばた	船端
あめのした	天の下	なぎなた	長刀	やははだ	柔肌
こゑのした	声の下	こなた	熟田	ひはだ	檜皮
ふてんのした	普天の下	こなた	此方	にひはだ	新肌
はした	端	あなたこなた	彼方此方	きほひはだ	競ひ肌
おはした	御半下	としのこなた	年のこなた	ゆひはた	結ひ機
よろひした	鎧下	いとさなだ	糸真田	ゆふはた	結ふ機
あほしだ	会ほしだ	そなた	其方	いほはた	五百機
やました	山下	はなだ	纏	いまはた	今はた
くみした	組下	みはなだ	水纏	かみばた	上機
やりした	傘下	こにだ	小荷駄	いさみはだ	勇み肌
さんした	三下	きぬた	砧	にしきのみはた	錦の御旗
はんした	版下	かみぎぬた	紙砧	ひのみはた	日の御旗
すたすた	(副)	さよぎぬた	小夜砧	しもばた	下機
やすだ	安田	ねた	妬	はたやはた	将やはた

ゆはた	緞	うみべた	海辺	くれなるのなみだ	紅の涙
しらはた	白旗	ほた	楯	うらみなみだ	恨み涙
とりはた	鳥肌	ほだ	絆	そらなみだ	空涙
ふるはた	古畑	ほだ	穂田	きななるなみだ	黄なる涙
むしろばた	鎗旗	ほたはた	(副)	うろうろなみだ	うろうろ涙
ひた	引板	また	亦	おろおろなみだ	おろおろ涙
ひた	直	また	又	もらなみだ	諸涙
びた	鏢	あまた	数多	しあんなみだ	思案涙
ひだ	飛驒	いまだ	未だ	おほみた	大御田
あひだ	間	すかまた	(形動)	むた	共
このあひだ	此の間	あげまた	挙げ股	むだ	無駄
しかるあひだ	然る間	こまた	小股	めためた	(副)
さるあひだ	さる間	ねこまた	猫股	もだ	黙
ひたひた	(副)	さまた	小股	もだもだ	(副)
ふた	蓋	しまだ	島田	やた	八咫
ふだ	簡	しめつけしまだ	締め付け島田	ゆた	寛
たかふだ	高札	なげしまだ	投げ島田	しゅだ	首陀
せきふだ	関札	つぶししまだ	潰し島田	なゆた	那由他
ひきふだ	引き札	ひきしめしまだ	引き締め島田	あらた	荒田
きゃくふだ	客札	ぶんきんしまだ	文金島田	あらた	新田
しりこふた	尻臀	すまた	(名)	あらた	(形動)
つじふだ	辻札	さすまた	刺す股	あらた	新た
やすふだ	安札	はたまた	(連語)	ごしゃくのからだ	五尺の体
ふたふた	(副)	まだまだ	(副)	たくらだ	(名)
おちふだ	落ち札	ちまた	巷	ひらだ	平田
すてふだ	捨て札	ろくだうのちまた	六道の巷	つくりだ	作り田
まどふだ	窓蓋	むつのちまた	六つの巷	さんまいガルタ	三枚骨牌
やどふだ	宿札	しゅらのちまた	修羅の巷	ウンスンガルタ	(名)
まなふた	臉	やちまた	八衢	まるた	丸太
むなふだ	棟札	さてまた	(連語)	いきたけのしれた	桁丈の知れた
ときのふだ	時の簡	してまた	(接)	おっかいはれた	おっかい晴れた
ばくのふだ	獲の札	たなまた	手股	こじゃれた	小じゃれた
もちのふだ	餅の札	ぜにまた	銭股	しろた	白田
ひのふだ	火の札	かはまた	川股	むしろだ	席田
につきふのふだ	日給の簡	もまた	(副)	をろた	峰ろ田
げばふだ	下馬札	やまだ	山田	わた	海
ひふた	火蓋	いやまた	(連語)	わた	腸
おほふだ	大札	をやまだ	小山田	-わだ	曲
みふだ	御簡	かりまた	雁股	きわた	木綿
てんじゃうのみふだ	殿上の御簡	ゑじかりまた	ゑじかり股	おきわた	置き綿
きはめふだ	極め札	かへるまた	藝股	かづけわた	被け綿
せんじゃふだ	千社札	みだ	弥陀	うすわた	薄綿
わらふだ	藁蓋	あみだ	阿弥陀	きせわた	着せ綿
すずりふた	俵蓋	さいほうあみだ	西方阿弥陀	きくのきせわた	菊の着せ綿
くばりふだ	配り札	ろくあみだ	六阿弥陀	ななわた	七曲
わりふた	割り蓋	なみだ	涙	きくのわた	菊の綿
いれふだ	入れ札	ずいきのなみだ	随喜の涙	みなのわた	みなの腸
ひろふた	広蓋	ちのなみだ	血の涙	みのわた	三の腸
へた	刃	あぶらのなみだ	脂の涙	ひたひわた	額綿
あかべた	赤下手	かりのなみだ	雁の涙	ゆひわた	結び綿
スベタ	(名)	なごりのなみだ	名残りの涙	おほわた	大腸

おほわた 大曲  
 たまわた 玉綿  
 みわた 水曲  
 はらわた 腸  
 くりわた 繰り綿  
 ほんぼりわた (名)  
 まるわた 丸綿  
 をだ 小田  
 あをた 徳興  
 あらをだ 荒小田  
 いはしろをだ 五百代小田  
 あんだ 徳興  
 がんだ (名)  
 こんた 此方  
 こんだ (連語)  
 さんた 三太  
 じんだ 糶杖  
 たんだ 唯  
 ちだんだ 地団駄  
 いしがめのちだんだ 石亀の地団太  
 チンタ (名)  
 とんだ (副)  
 すとんだ (連体)  
 なんだ 戻  
 -なんだ (助動)  
 ぼんた 番太  
 つじのぼんた 辻の番太  
 ふんだ 札  
 ほんだ 本多  
 おほほんだ 大本多  
 まめほんだ 豆本多  
 オランダ 和蘭

ち

ち 父  
 ち 血  
 ち 乳  
 ち 茅  
 ち 鉤  
 ち 智  
 ち 徴  
 ち 千(数)  
 ち 千(造語形)  
 -ち 箇  
 -ち (接尾)  
 -ち 市  
 -ち 風  
 ぢ 地  
 ぢ 柱  
 ぢ 持  
 -ぢ 箇  
 -ぢ 路  
 あち 彼方  
 あぢ (名)  
 あぢ 味  
 いち 一(名)  
 いち 一(造語形)  
 いち 市  
 いち 逸  
 いぢ 意地  
 いいち 一  
 ずいいち 随一  
 くっきゃういち 究竟一  
 おいち 御市  
 だうぐいち 道具市  
 さんごくいち 三国一  
 さいち 采地  
 ざいち 在地  
 くさいち 草市  
 だいち 大智  
 たいち 退治  
 いちいち 一一  
 ついち 築地  
 はついち 初市  
 といち ト一  
 あないち 穴一  
 としのいち 年の市  
 たつのいち 辰の市  
 みのいち 糞市  
 たからのいち 宝の市  
 おいち 分一  
 じふおいち 十分一

ちよぼいち 樽蒲一  
 おまいち お前達  
 こめいち 米市  
 よいち 世一  
 らいち 畠地  
 のりいち 乗り一  
 れいち 靈地  
 けんいち 見一  
 せんいち 専一  
 てんいち 天一  
 こばんいち 小判市  
 にっばんいち 日本一  
 うち (名)  
 うち 内  
 うち 打ち  
 うち 氏(名)  
 -うち 氏(接尾)  
 うち 宇治  
 じゃういち 上意討ち  
 あし 足元の明い  
 もとのあかいうち うち  
 きゃううち 京打ち  
 ちゃううち 町打ち  
 びゃううち 紙打ち  
 こんちゅううち (名)  
 かうち 高知  
 さかうち 逆討ち  
 そとがうち 外が内  
 なかうち 中打ち  
 さきうち 先打ち  
 かたきうち 敵討ち  
 めがたきうち 女敵討ち  
 いっきうち 一騎打ち  
 ぬきうち 抜き撃ち  
 やきうち 焼き討ち  
 ゆきうち 雪打ち  
 がくうち 額打ち  
 はくうち 箔打ち  
 こうち 小路  
 しうち 仕打ち  
 いしうち 石打ち  
 どううち 同士討ち  
 なしうち 梨子打ち  
 かずうち 数打ち  
 せうち 小知  
 そうち 総持  
 たうち 湯治  
 はたうち 畑打ち  
 いちうち 一打ち  
 うちうち 内内  
 うちうち (副)

たちうち	太刀打ち	はりうち	針打ち	ひはがち	(名)
いんちうち	印地打ち	かへりうち	返り討ち	おこなひがち	行なひ勝ち
てうち	手打ち	つるうち	弦打ち	こいへがち	小家がち
かたてうち	片手打ち	わうち	王地	まかち	真楫
ててうち	(名)	てっくわうち	鉄火打ち	あたまがち	頭勝ち
あなうち	穴打ち	めんうち	面打ち	みがち	身勝ち
ぜにうち	銭打ち	おち	御乳	みみはさみがち	耳挟み勝ち
むねうち	棟打ち	-おち	落ち	ながめがち	眺め勝ち
ぢゅうのうち	重の内	きおち	気落ち	むすめがち	娘勝ち
このうち	(副)	ききおち	聞き落ち	おもかち	面舵
よめ	夜目遠目筈	ききおち	聞き怖ぢ	どしゃかち	土砂加持
とほめかさのうち	ののうち	かけおち	駆け落ち	からかち	柄楫
としのうち	年の内	みやこおち	都落ち	かつらかち	桂楫
てのうち	手の内	しおち	仕落ち	わたりかち	渡り徒士
まどのうち	窓の中	ばうずおち	坊主落ち	とりかち	取り舵
ここのへのうち	九重の中	かたおち	片落ち	わかち	分かち
しめのうち	標の内	ちおち	血落ち	ゑがち	笑勝ち
ものうち	物打ち	はなおち	花落ち	そかち	小楫
たなごころのうち	掌のうち	ものおち	物怖ぢ	さをかち	棹楫
あんのうち	案のうち	いひおち	言ひ落ち	ばんかち	番鍛冶
しばうち	芝打ち	あまおち	雨落ち	まんがち	(名)
つばうち	鐙打ち	あくしよおち	悪所落ち	きぢ	木地
ひうち	火打ち	しゃうじんおち	精進落ち	きぢ	生地
あひうち	相打ち	かち	徒	いきぢ	意気地
あひうち	相討ち	かち	徒士	だいきぢ	大吉
すりびうち	すり火打ち	かち	楳	りっしゅんだいきち	立春大吉
しゃうぶうち	菖蒲打ち	-がち	勝ち	じゃうじゃうきち	上上吉
いへうち	家中	かぢ	梶	せきぢ	尺地
つるべうち	釣瓶打ち	かぢ	楫	せきぢ	関路
おほうち	大内	かぢ	加持	たぎぢ	浪ち
つぼうち	壺打ち	かぢ	鍛冶	えてきぢ	得手吉
あまうち	雨打ち	あかぢ	赤地	ほき路	ほき路
みうち	身内	わいかぢ	脇梶	よきぢ	避き路
みうち	御内	うがち	穿ち	くち	(名)
をがみうち	拜み打ち	さうがち	草勝ち	くち	口(名)
やみうち	闇討ち	せうかち	消渴	-くち	口(接尾)
なごやうち	名護屋打ち	えがち	得勝ち	くち	朽ち
じゃうち	上知	かがち	(名)	ぐち	愚癡
はやうち	早打ち	あかかがち	(名)	-ぐち	(接尾)
ぢゅうぢ	住待	くがち	陸路	あくち	(名)
ようち	夜討ち	ひげがち	鬚勝ち	あくち	開口
あらうち	荒打ち	おきつかぢ	沖つ楫	いぐち	兎口
そらうち	空打ち	でがち	出勝ち	ざいぐち	在口
つらうち	面打ち	そでがち	袖がち	あくたいぐち	悪態口
ひらうち	平打ち	さとがち	里勝ち	うぐち	兎口
ありうち	有りうち	ひとがち	人勝ち	てんがうぐち	てんがう口
えりうち	選り討ち	なかち	仲子	くわとうぐち	火燈口
かりうち	栲蒲	ながち	長道	あはうぐち	阿呆口
とりうち	鳥打ち	あながち	強ち	いっばうぐち	一方口
うはなりうち	後妻打ち	かたなかぢ	刀鍛冶	おちやうぐち	御錠口
のりうち	乗り打ち	きぬがち	衣勝ち	おくびやうぐち	臆病口

にがくち	苦口	すひくち	吸ひ口	ごち	護持
いきくち	生き口	ひたひぐち	額	かこち	託ち
おきぐち	置き口	とびぐち	薫口	ここち	心地
たきぐち	滝口	あきなひぐち	商ひ口	よのなかごち	世の中心地
おくぐち	奥口	きはひぐち	競ひ口	すぎごち	好き心地
いけくち	活け口	しぶくち	渋口	ひとごち	人心地
こぐち	小口	ささへぐち	支へ口	をさなごち	幼心地
こぐち	虎口	ほくち	火口	をんなごち	女心地
たいこぐち	太鼓口	おほくち	大口	なにごち	何心地
かざぐち	風口	つぼぐち	壺口	わらほごち	童心地
さうじぐち	障子口	とぼぐち	とぼ口	たびごち	旅心地
ししぐち	獅子口	あまくち	甘口	さとびごち	俚び心地
へしぐち	押し口	やまぐち	山口	あひごち	酔ひ心地
すぐち	兎口	よみくち	詠み口	よごち	世心地
すぐち	素口	しもぐち	下口	みだりごち	乱り心地
あだぐち	徒口	しもぐち	霜朽ち	しぐれごち	時雨心地
あいたくち	開いた口	やぐち	矢口	みだれごち	乱れ心地
うたぐち	歌口	さやぐち	鞘口	あさごち	朝東風
かたくち	片口	もんぜつびやくち	悶絶僻地	いさごち	砂路
かたぐち	肩口	あぶらぐち	油口	まさごち	真砂路
ちぐち	乳口	きりくち	切り口	あちこち	(副)
ちぐち	地口	しりくち	後口	こちごち	此方此方
おちぐち	落ち口	にじりぐち	罷り口	そちこち	其方此方
ぐちぐち	(副)	のりくち	乗り口	をちこち	彼方此方
どちぐち	(名)	はりくち	針口	ひこち	彦ち(連語)
ゑちぐち	絵地口	かるくち	軽口	-ひこち	彦ち(接尾)
あくてぐち	悪態口	ひとつなるくち	一つなる口	ひなのみやごち	鄙の都路
にくてぐち	憎体口	まるぐち	丸ぐち	さち	幸
そでぐち	袖口	ろくち	陸地	あさち	浅茅
きどぐち	木戸口	ざくろぐち	石榴口	やまのさち	山の幸
くどぐち	功德池	もろくち	諸口	うみのさち	海の幸
せどぐち	背戸口	けいあんぐち	慶庵口	ぼさち	菩薩
ひとぐち	人口	せけんぐち	世間口	やまさち	山幸
おにひとくち	鬼一口	がまんぐち	我慢口	うみさち	海幸
やりどぐち	遣り戸口	けち	結	じち	実
みなくち	水口	けち	罅	しぢ	榻
しにくち	死に口	けち	(名)	きうしち	久七
わにぐち	鱉口	げち	下知	かじち	家質
のぐち	野口	かうけち	頼頼	つくしぢ	筑紫路
なかのくち	中の口	かけち	懸け路	とくしち	得失
みちのくち	道の口	いかけち	沃懸地	こしち	越路
でのくち	出の口	いっかけち	沃懸地	みこしち	三越路
ひとのくち	人の口	しげち	繁道	なしぢ	梨子地
かひのくち	貝の口	みせけち	見せ消ち	きんなしぢ	金梨子地
ばくち	博打	たけち	高市	ことばじち	言葉質
はくち	薄地	ゆみのけち	弓の結	いへじち	家質
しこりばくち	しこり博打	けふけち	夾頼	よしち	与七
ひぐち	樋口	らふけち	腐頼	あんじち	庵室
あひくち	合口	こち	東風	しんじち	真実
あひくち	合ひ口	こち	此方	ぶんしち	文七
こひぐち	鯉口	ごち	五智	すぢ	筋(名)



一すぢ	筋(助数)	たち	館	したぢ	下地
だいだうすぢ	大道筋	たち	大刀	したぢ	下道
しゅうすぢ	主筋	たち	(接頭)	あしだち	足立ち
だうちゅうすぢ	道中筋	一たち	達	くぎしたぢ	釘下地
てんがすぢ	天下筋	一だち	立ち	りきしたぢ	力士立ち
せんきすぢ	疝気筋	いたち	鈍	さげしたぢ	下げ下地
おくすぢ	奥筋	ついたち	朔日	うすしたぢ	薄下地
ちすぢ	千筋	おとごついたち	乙子朔日	かべしたぢ	壁下地
ちすぢ	血筋	こほりのついたち	氷の朔日	おほうちそだち	大内育ち
こもちすぢ	子持ち筋	うだち	税	くにそだち	国育ち
てすぢ	手筋	こしゃうだち	小姓立ち	ほそだち	細太刀
いとすぢ	糸筋	ちゅうだち	中裁ち	ただち	直路
ひとすぢ	一筋	にわうだち	仁王立ち	ゆめのただち	夢の直路
あらぬすぢ	あらぬ筋	てんわうだち	天王立ち	いきはだたち	生き膚断ち
のすぢ	野筋	えだち	役	しにはだたち	死に膚断ち
そのすぢ	其の筋	かたち	形	うちだち	打ち太刀
ちのすぢ	血の筋	かたち	堅地	かちだち	徒立ち
てのすぢ	手の筋	くかたち	探湯	でたち	出立ち
くるわよすぢ	廓四筋	えせかたち	似非形	いでたち	出で立ち
はらすぢ	腹筋	なかだち	仲立ち	しにいでたち	死に出で立ち
わらすぢ	薬筋	しなかたち	品形	しにでたち	死に出立ち
よばろすぢ	鬨筋	かほかたち	容貌	しゅらでたち	修羅出立ち
せんすぢ	千筋	まかたち	侍女	とだち	鳥立ち
きゅうせんすぢ	弓箭筋	さまかたち	襟形	ひとだち	人立ち
せち	節	みめかたち	見目形	もとだち	本立ち
せち	世智	あるかたち	有るかたち	のだち	野太刀
せち	切	こころかたち	心かたち	いとまきのたち	糸巻の太刀
あぜち	按察使	わかだち	若立ち	つるぎのたち	剣の太刀
いせち	伊勢路	きだち	木太刀	かぶつちのたち	頭椎の太刀
たいせち	大切	きさきだち	后立ち	くぶつちのたち	頭椎の太刀
おせち	御節	すぎだち	杉立ち	うちいでのたち	打ち出での太刀
くぜち	口舌	やきたち	焼き太刀	ゑふのたち	衛府の太刀
ごせち	五節	つるぎたち	剣太刀	ひらぎやのたち	平鞘の太刀
ぶっせち	仏説	かれきだち	枯木立ち	まるぎやのたち	丸鞘の太刀
さつきせち	五月の節	わきだち	脇立ち	つむがりのたち	都牟刈りの太刀
すまひせち	相撲の節	くたち	降ち	きくづくりのたち	菊作りの太刀
きしゃのせち	騎射の節	あかときぐたち	曉降ち	あしじろのたち	足白の太刀
ゆふぜち	夕節	くくたち	暮立ち	むもんのたち	無紋の太刀
そち	帥	ごくだち	穀断ち	はたち	二十
そち	其方	もちぐたち	望降ち	かほだち	川立ち
いそち	五十	よぐたち	夜降ち	ひたち	常陸
きそち	木曾路	うげだち	受け太刀	ひだち	非太刀
ふたそち	二十	たげだち	丈立ち	うひだち	初立ち
ななそち	七十	ごたち	御達	しゃうぶだち	菖蒲太刀
ここのそち	九十	こだち	小太刀	いへだち	家立ち
ほそち	躰落ち	なつこだち	夏木立ち	ほたち	穂立ち
ほそち	熟瓜	ふゆこだち	冬木立ち	おほだち	大太刀
みそち	三十	ふるごたち	古御達	かしまだち	鹿島立ち
むそち	六十	あさだち	朝立ち	やまだち	山立ち
やそち	八十	かざたち	飾太刀		
よそち	四十	いくさだち	軍立ち		

みたち	御館	あげつち	揚げ土	せんしょうにち	先勝日
なみたち	並立ち	まなごつち	真砂地	ひゃくかにち	百箇日
おもだち	面立ち	うちでのこづち	打ち出の小槌	さんがにち	三箇日
わらはともだち	童友達	よこづち	横槌	きにち	忌日
けづりともだち	削り友達	しっち	悉地	げじきにち	下食日
ももだち	股立ち	ひたつち	直土	ともびきにち	友引日
たかももだち	高股立ち	でっち	重一	あくにち	悪日
うまやだち	駅館	でっち	丁稚	しゃくくにち	赤口日
ゆだち	弓立ち	のづち	野槌	とくにち	徳日
やらほらだち	やら腹立ち	はっちはっち	鉢鉢	しじふくにち	四十九日
むらだち	叢立ち	ひつち	糴	ひゃくにち	百日
いりたち	入り立ち	あひづち	相槌	きしくにち	鬼宿日
れんちゅういりたち	簾中入り立ち	そぶつち	壺	ひらくにち	開く日
つくりだち	造り太刀	おほつち	大土	ごにち	後日
かざりたち	飾り太刀	みづち	蛟	だうごにち	道虚日
とりだち	取り立ち	うみつち	海つ路	しちじふごにち	七十五日
かへりだち	還り立ち	あめつち	天地	さんじふごにち	三十五日
のり	賭弓の還り	やつち	八つ乳	じふさにち	十三日
ゆみのかへりだち	立ち	わっち	(代名)	いちにち	一日
うまれだち	生まれ立ち	どち	何方	ひがないにち	日がな一日
しろだち	白太刀	どち	(形名)	きにち	吉日
かぶろだち	禿立ち	一どち	(接尾)	だいきちにち	大吉日
かむろだち	禿立ち	ちやうとち	帳綴ち	くわうだうきにち	黄道吉日
とりみだち	鳥居立ち	おのがどち	己がどち	おもひ	思ひ立った
をだち	小大刀	きくとち	菊綴ち	たつたがきにち	が吉日
かんだち	神館	ことち	琴柱	ごしちにち	五七日
きんだち	公達	いとこどち	従兄弟どち	ごしちにち	後七日
なまきんだち	生公達	おもひどち	思ひどち	いちしちにち	一七日
せんだち	先達	おもふどち	思ふどち	しちしちにち	七七日
なんだち	汝達	やまとち	大和道	さんしちにち	三七日
いっぼんだち	一本立ち	ともどち	友どち	せちにち	節日
ちち	千千	われどち	我どち	しゃくぜつにち	赤舌日
いちち	市路	はなち	放ち	ぶつにち	仏日
うちち	氏地	あはなち	畔放ち	ぶつめつにち	仏滅日
かちち	徒路	てはなち	手放ち	せんぶにち	先負日
ひちち	曾祖父	ふなち	船路	しゃにち	社日
まぢち	(名)	むなぢ	胸乳	てんしゃにち	天赦日
おもちち	母父	にち	(名)	くゑにち	凶会日
つち	土	さいにち	賽日	ながくゑにち	長凶会日
あっち	彼方	ろくさいにち	六斎日	たいあんにち	大安日
あづち	塚	すいにち	衰日	えんにち	縁日
いっち	(副)	だいにち	大日	てんおんにち	天恩日
いづち	(代名)	しゃうめいにち	正命日	かにち	坎日
さいづち	才槌	しゃうつきめいにち	祥月命日	ごさんにち	五三日
うづち	卵槌	わうまうにち	往亡日	せんにち	千日
いかづち	雷	しゃうにち	正日	しまんろくせんにち	四万六千日
おほさかつち	大坂土	じゃうにち	上日	ぐわんにち	元日
たたきつち	敲き土	きちじゃうにち	吉祥日	かぬち	(名)
ぎっちぎっち	(副)	きっしゃうにち	吉祥日	くぬち	国中
わきつち	脇築土	だいまうにち	大明日	やぬち	屋内
かぐつち	火神	ちゅうにち	中日	さかねち	逆槌ち

ごくねち	極熱	うめばち	梅鉢	さがりふち	下がり藤
はなねち	鼻捻ち	つらはち	面恥	あをぶち	青淵
のち	後	あたりばち	当たり鉢	ごにんぶち	五人扶持
いのち	命	くろはち	黒八	いちもんふち	一文不知
あまのいのち	天の命	ごんばち	権八	べち	別
つゆのいのち	露の命	ささらさんばち	籠三八	いへち	家路
けんめいのち	懸命の地	たんばち	丹波路	いほち	五百箇
いしのち	石の乳	まんばち	万八	おほち	大路
さてもそのち	さてもその後	やけのやんばち	(連語)	おほち	(名)
みのち	身の後	ひち	泥	おほち	祖父
はち	鉢	けいひち	警蹕	すざくおほち	朱雀大路
ばち	撥	ついひち	築泥	おほおほち	大祖父
ばち	桴	うひち	埴土	しばち	新発意
はち	恥	ゆきかひち	行き交ひ路	しばち	潮路
あはち	淡路	くびち	瓊	やへのしばち	八重の潮路
がうはち	強恥	こひち	小肘	やしほち	八潮路
どうはち	銅鉢	こひち	小泥	とほち	遠方
どうばち	銅鉞	こひち	恋路	やはち	夜祭
ねうはち	鏡鉢	たびち	旅路	しんぼち	新発意
ねうばち	鏡鉞	したびち	下質	まち	町(名)
ばうはち	亡八	ひとひち	一日路	-まち	町(助数)
おはち	御鉢	しのびち	忍び路	まち	待ち
かはち	河内	まひち	舞地	あまち	天路
さかばち	逆罰	かよひち	通ひ路	けいせいまち	傾城町
いきはち	生き恥	ゆめのかよひち	夢の通ひ路	だいまち	代待ち
さくはち	尺八	くものかよひち	雲の通ひ路	かうしんのだいまち	庚申の代待ち
しゃくはち	尺八	もらひち	貰ひ乳	じふしちやだいまち	十七夜代待ち
ひゃくはち	百八	ちりひち	塵泥	ごちやうまち	五丁町
すりこばち	搗り粉鉢	はりひち	張り肘	おまち	御町
いれこばち	入れ子鉢	ふち	淵	かまち	框
さはち	沙鉢	ふち	扶持	かまち	輔
うすはち	薄恥	ぶち	鞭	よせがまち	寄せ框
そはち	咀路	ふち	藤	つらがまち	輔
はちはち	(副)	あふち	棟	あがりがまち	上がり框
ごごはちはち	五五八八	あふち	煽ち	きさきまち	后町
いかっぱち	如何っぱち	かふち	河内	つきまち	月待ち
ななつばち	七つ鉢	かふち	枸櫞	しゅもくまち	撞木町
やつぼち	八つ撥	じふち	十地	かげまち	影待ち
すなはち	即ち	うしおち	牛扶持	いまこまち	今小町
すなはち	乃ち	かたぶち	片淵	かごまち	風待ち
にはち	二八	すてぶち	捨て扶持	かくしまち	隠し町
しにはち	死に恥	すてぶち	(名)	たちまち	立ち待ち
くわいけいのち	会稽の恥	さとおち	里扶持	あづまち	東路
かぶとのち	兜の鉢	かなぶち	鉄鞭	どてまち	土手街
あたまのち	頭の鉢	まなぶち	眼縁	ねまち	寝待ち
なはめのち	纏目の恥	いはぶち	岩淵	きのえねまち	甲子待ち
しかみひばち	獅噛み火鉢	まぶち	目縁	にのまち	二の町
じふはち	十八	たまぶち	玉縁	かみのまち	上の町
はちじふはち	八十八	うらぶち	溺潭	とりのまち	酉の町
さんごのじふはち	三五の十八	しじらぶち	(名)	ひまち	日待ち
らふはち	臘八	あがりふち	上がり藤	おまへまち	御前町

ほまち	(名)	いたちのみち	馳の道	ぜんざいもち	善哉餅
しほまち	潮待ち	ふたつのみち	二つの道	せたいもち	世帯持ち
みまち	巳待ち	ななつのみち	七つの道	ゐんつうもち	員子持ち
ともまち	供待ち	みつのみち	三つの道	とんぼうもち	蜻蛉持ち
やまち	山路	むつのみち	六つの道	ほうもち	捧物
あやまち	過ち	まことのみち	真の道	しゅうもち	主持ち
てあやまち	手過ち	いつつのつねのみち	五つの常の道	ういろもち	外郎餅
こころあやまち	心誤ち	つはもののみち	兵の道	ながえもち	長柄持ち
ろくやまち	六夜待ち	きゅうばのみち	弓馬の道	ながもち	長持
にじふろくやまち	二十六夜待ち	つくばのみち	筑波の道	きちながもち	木地長持
あげやまち	揚げ屋町	しほひのみち	潮干の道	ざふながもち	雑長持
しでのやまち	死出の山路	しきしまのみち	敷島の道	くるまながもち	車長持
みやまち	深山路	ふみのみち	文の道	うばがもち	姥が餅
はゆまち	駅路	やくものみち	八雲の道	わかもち	若餅
くらまち	蔵町	かむながらのみち	神ながらの道	をかもち	岡持ち
いなりまち	稻荷町	のりのみち	法の道	かきもち	欠き餅
いろまち	色町	ながれのみち	流れの道	ざしきもち	座敷持ち
ゐまち	居待ち	おどろのみち	棘の路	ぐそく	
かうしんまち	庚申待ち	きゅうせんのみち	弓箭の道	かがみびらきもち	具足鏡開き餅
みち	道	そはみち	組道	くもち	雲路
みち	満ち	まがひみち	粉ひ道	だうぐもち	道具持ち
みち	蜜	あさしほみち	朝潮満ち	くもち	黒餅
うみち	海路	やまみち	山道	わこくもち	和国餅
いしだかみち	石高道	もみち	紅葉	ぐそくもち	具足餅
なかみち	中道	はじめみち	槿紅葉	むらさきのくもち	紫の雲路
あしきみち	悪しき道	したもみち	下紅葉	きょくもち	曲持ち
よきみち	避き道	つたもみち	萬紅葉	こもち	子持ち
くらきみち	暗き途	はつもみち	初紅葉	たいこもち	太鼓持ち
すぐみち	直道	かへでもみち	楓紅葉	くりのこもち	栗の子餅
かけみち	懸け道	はなもみち	花紅葉	ゐのこもち	亥の子餅
いはのかけみち	岩の懸け道	あをもみち	青紅葉	ざもち	座持ち
こみち	(名)	やみち	闇路	ぼうずもち	坊主持ち
あさみち	浅道	はやみち	早道	わたもち	腸持ち
このしたみち	木の下道	よみち	黄泉	くちもち	口持ち
ひたみち	直路	うらみち	裏道	たちもち	太刀持ち
ちみち	血道	はりみち	壘道	ひつもち	肘持ち
みちみち	道道	かくれみち	隠れ道	くつもち	沓持ち
いとみち	糸道	しんみち	新路	だいぶつもち	大仏餅
ひとみち	一道	むち	鞭	てもち	手持ち
なみち	波路	きむち	(代名)	みこともち	宰
ふなみち	船路	いちむち	意地無地	まかなもち	真飽もち(枕)
ふうかのみち	風雅の道	すてむち	捨て鞭	はなもち	花餅
くにかのみち	北陸の道	なむち	汝	おにもち	鬼塚ち
くぬかのみち	陸の道	めち	持ち	くにもち	国持ち
きのみち	木の道	めち	目路	あいきやうのもち	愛敬の餅
なさけのみち	情けの道	こめち	子持ち	おとごのもち	乙子の餅
いとたけのみち	糸竹の道	ゆめち	夢路	いへもち	家持ち
こしのみち	越の道	もち	望	かほもち	顔持ち
そのみち	其の道	もち	餅	みもち	身持ち
うたのみち	歌の道	もち	緩	かがみもち	鏡餅
いとわたのみち	糸綿の道	かいもち	かい餅	ももち	百千

おももち	面持ち	-ぐわち	月		
へやもち	部屋持ち	しゃうぐわち	正月		
いくよもち	幾世餅	わぢわぢ	(副)	つ	
ちからもち	力餅	くもみぢ	雲居路	つ	津
こころ	心持ちがむ	をち	復ち	つ	唾
もちがむぐらもち	ぐらもち	をち	彼方	-つ	(格助)
はしらもち	柱餅	をち	伯父	-つ	(助動)
うづらもち	鶉餅	をち	老翁	-つ	箇
はなびらもち	花卉餅	あをぢ	青地	づ	凶
きりもち	切り餅	おとをぢ	弟叔父	づ	頭
しりもち	尻持ち	だにをち	檀越	づ	出
こほりもち	氷餅	おほをち	従祖父	あつ	当つ
やりもち	槍持ち	あんぢ	安置	いあつ	射中つ
ふくろもち	袋持ち	いんぢ	印地	さしあつ	さし当つ
うごろもち	颯羅	きんぢ	金地	あつあつ	厚厚
こころもち	心持ち	きんぢ	(代名)	おもひあつ	思ひ当つ
しろもち	城持ち	くんぢ	軍持	ひた	額に毛抜き
もろもち	諸持ち	けんぢ	檢地	ひにけぬきをあつ	を当つ
ちゃうちんもち	提燈持ち	こんぢ	小路	ひたひにてをあつ	額に手を当つ
やち	八千	こんぢ	紺地	いつ	何時
あやち	文ち	さんち	三遲	いつ	凍つ
じだいおやち	時代親父	しんち	新地	いつ	嚴
はやち	疾風	しんち	新知	いつ	稜威
うまやち	駅路	せんち	先知	いづ	伊豆
みやち	宮道	ぞんち	存知	いづ	何処
じゅぢ	受持	ちんぢ	沈地	いづ	出づ(動)
よち	(名)	てんぢ	天柱	-いづ	出づ(接尾)
しょち	所知	なんぢ	難治	しういつ	秀逸
らち	埒	なんぢ	汝	はういつ	放逸
あらち	新血	そくさんへんぢ	粟散辺地	もえいづ	萌え出づ
うらち	浦路	ほんち	本知	いきいづ	生き出づ
しらち	白地	ほんち	本地	うきいづ	浮き出づ
みちのそらち	道の空路	もんち	(名)	かきいづ	書き出づ
たらち	垂乳	もくらんぢ	本蘭地	ききいづ	聞き出づ
いちらち	一埒	わらんぢ	草鞋	こぎいづ	漕ぎ出づ
ふらち	不埒			つきいづ	つき出づ
わらち	草鞋			ときいづ	説き出づ
ごんずわらち	ごんず草鞋			ぬきいづ	貫き出づ
むしゃわらち	武者草鞋			ひきいづ	引き出づ
りち	律			けいづ	系凶
かいりち	戒律			かけいづ	駆け出づ
まかりち	罷り路			なげいづ	投げ出づ
かはのぼりち	川上り路			ぬけいづ	抜け出づ
うるち	(名)			しいづ	し出づ
わかれち	別れ路			おしいづ	押し出づ
あられち	霰地			さしいづ	射し出づ
ろち	露路			さしいづ	差し出づ
うろち	有漏路			こさしいづ	小差し出づ
むろち	無漏路			くづしいづ	崩し出づ
をろち	大蛇			おほしいづ	思し出づ
ぐわち	(名)			こほしいづ	溢し出づ

めしいづ	召し出づ	かきうづ	かき棄つ	おつ	乙
うちいづ	うち出づ	むねにくぎうづ	胸に釘打つ	おつ	落つ
たちいづ	立ち出づ	なげうづ	投げ打つ	おづ	怖づ
まちいづ	待ち出づ	くつのこうづ	沓の子打つ	くふうにおつ	工夫に落つ
ついづ	序づ	あげあしうづ	挙げ足打つ	あんにおつ	案に落つ
いついつ	何時何時	そうづ	添水	したがひおつ	従ひ怖づ
もていづ	もて出づ	そうづ	僧都	おとがひおつ	願落つ
こといづ	言出づ	みそうづ	(名)	かふおつ	甲乙
ないづ	ない図	したうづ	下沓	はふりおつ	はふり落つ
ことにいづ	言に出づ	つうづ	(名)	かつ	喝
ほにいづ	穂に出づ	くつうづ	沓打つ	かつ	搗つ
よにいづ	世に出づ	てうづ	手水	かつ	標つ
いろにいづ	色に出づ	えどのかたき	江戸の敵を	かつ	且つ
ひいづ	秀づ	をながさきでうづ	長崎で討つ	ーかつ	(接尾)
いひいづ	言ひ出づ	しでうづ	しで打つ	かっ	(接頭)
おひいづ	生ひ出づ	はつてうづ	初手水	がづ	(名)
まどひいづ	惑ひ出づ	ちりてうづ	塵手水	かつ	門
おもひいづ	思ひ出づ	とうづ	取出	あかつ	煩つ
よびいづ	呼び出づ	あどうづ	迎合打つ	いかつ	厭つ
とぶらひいづ	訪ひ出づ	なづなうづ	糞打つ	うがづ	穿つ
みいづ	御威	やなうづ	梁打つ	きうかつ	萎葛
みいづ	見出づ	かねうづ	金打つ	ゆきかつ	行きかづ
おほみいづ	大御稜威	たかづのうづ	高角打つ	しかつ	し勝つ
はかりいづ	謀り出づ	はうづ	方図	かづがづ	且つ且つ
まかりいづ	罷り出づ	おひうづ	追ひ棄つ	なかつ	中つ
つくりいづ	作り出づ	まうづ	詣づ	まかつ	目勝つ
にじりいづ	躰り出づ	かへりまうづ	帰り詣づ	まかづ	罷づ
かたりいづ	語り出づ	みみうづ	耳打つ	あまがづ	天兒
とりいづ	取り出づ	ころもうづ	衣打つ	やまがづ	山賤
なりいづ	生り出づ	つゆうづ	露打つ	おもかつ	面勝つ
ねりいづ	練り出づ	りゅうづ	龍頭	ありかつ	在りかづ
なのりいづ	名乗り出づ	ひりゅうづ	飛龍頭	わかつ	分かづ
はりいづ	張り出づ	からうづ	唐櫃	せいだくをわかつ	清濁を分かづ
ふりいづ	振り出づ	わらうづ	菓沓	てをわかつ	手を分かづ
すべりいづ	滑り出づ	かへりうづ	返り打つ	きづ	(名)
ぬめりいづ	滑り出づ	あられうづ	霰打つ	あきづ	秋津
しゃしゃりいづ	しゃしゃり出づ	あがきをうづ	足掻きをうづ	うきづ	浮津
うかれいづ	浮かれ出づ	てをうづ	手を打つ	げんべいとうきづ	源平藤橘
くづれいづ	崩れ出づ	あまのさかてをうづ	天の逆手を打つ	おきづ	沖つ
いへをいづ	家を出づ			おきづ	掟つ
うづ	(動)	よこでをうづ	横手を打つ	おほしおきづ	思し掟つ
うづ	打つ	ころびをうづ	転びを打つ	おほせおきづ	仰せ掟つ
うづ	棄つ	みをうづ	身を打つ	おもひおきづ	思ひ掟つ
うづ	内	よみをうづ	読みを打つ	かきづ	(名)
うづ	全	どらをうづ	銅鑼を打つ	かきづ	垣内
うづ	空	そりをうづ	反りを打つ	をかきづ	小垣内
うづ	(接頭)	てんをうづ	点を打つ	こぎづ	漕ぎづ
うづ	(名)	おほもんをうづ	大門を打つ	さきづ	咲きづ
がんだうづ	強盜打つ	きんうづ	金打つ	たぎづ	滾つ
かしらがうづ	頭が打つ	きょうえつ	恐悦	おちたぎづ	落ちたぎづ
きうづ	気鬱	しょくえつ	食悦	つきづ	継ぎづ

ときつ	時つ	いひけつ	言ひ消つ	やくわうぼさつ	藥王菩薩
ぬきつ	脱きつ	おもひけつ	思ひ消つ	ごだいきほさつ	五大方菩薩
くつ	沓	ふげつ	風月	みろくぼさつ	弥勒菩薩
くつ	朽つ	らふげつ	臘月	にじふごぼさつ	二十五菩薩
くつ	口	むげつ	無月	ささぼさつ	ササ菩薩
たいくつ	退屈	えんげつ	偃月	しほさつ	四菩薩
つうくつ	通屈	きんげつ	禁闕	せいしほさつ	勢至菩薩
ふかぐつ	深沓	しんげつ	新月	だいせいしほさつ	大勢至菩薩
うきぐつ	浮き沓	きしょうてんけつ	起承転結	けふじぼさつ	夾侍菩薩
くぐつ	褰	こつ	(名)	ゆげぼさつ	勇施菩薩
くぐつ	傀儡	こつ	骨	かぶのぼさつ	歌舞の菩薩
てくぐつ	手傀儡	こつ	(動)	だいひぼさつ	大悲菩薩
うけぐつ	穿け沓	-ごつ	(接尾)	もんじゅぼさつ	文殊菩薩
あさぐつ	浅沓	ごづ	牛頭	めうおんぼさつ	妙音菩薩
うたぐづ	歌屑	いこつ	医骨	くわんぜおんぼさつ	観世音菩薩
したぐづ	下沓	せいこつ	性骨	めうけんぼさつ	妙見菩薩
ふたあやしたぐづ	二綾下沓	ふうこつ	風骨	ふげんぼさつ	普賢菩薩
くつくつ	(感)	きやうこつ	軽忽	しょさつ	書札
くりかはのくつ	鳥皮の鳥	しゃうこつ	性骨	きんさつ	金札
くわのくつ	靴の沓	しりうごつ	後言つ	あんけんさつ	暗剣殺
みくづ	水屑	きこえごつ	聞こえごつ	はんさつ	藩札
もくづ	藻屑	かこつ	託つ	へんさつ	返札
わらぐづ	藁沓	しこづ	譚づ	しつ	失
りくづ	理屈	そこつ	粗忽	しつ	瑟
いろくづ	鱗	いちこつ	壹越	しつ	倭文
うろくづ	鱗	ぶこつ	仏骨	じつ	実
ゐぐづ	藺履	ぶこつ	無骨	しづ	賤
をのえをくつ	斧の柄を朽つ	はかりこつ	謀りこつ	しづ	鎮
けつ	消つ	まつりごつ	政ごつ	しづ	垂づ
かいけつ	かい消つ	ひとりごつ	独り言つ	しづ	静
ていけつ	帝闕	のりごつ	告りごつ	えいじつ	永日
めいげつ	名月	きんこつ	金骨	さいじつ	齋日
はつめいげつ	初名月	てんこつ	天骨	ちくすいじつ	竹酔日
まめめいげつ	豆名月	ふんこつ	粉骨	せいしつ	青漆
いもめいげつ	芋名月	ざつ	雑	ないしつ	内室
くりめいげつ	栗名月	あいざつ	挨拶	うしつ	鳥瑟
れいげつ	令月	さかあいざつ	酒挨拶	こうしつ	後室
かしんれいげつ	嘉辰令月	せいざつ	制札	じゃうじつ	上日
きうけつ	九穴	かうざつ	高札	じゃうじつ	成実
かいらうどうけつ	偕老同穴	いっさつ	一札	こくしつ	黒漆
ふうげつ	風月	さつさつ	颯颯	ごじつ	故実
くわてうふうげつ	花鳥風月	てっさつ	鉄札	ごじつ	期日
ほうけつ	風颯	ひさつ	飛札	いうそくごじつ	有識故実
きゅうけつ	宮闕	うちひさつ	(枕)	さしづ	指し図
かきけつ	かき消つ	ふさつ	布薩	ぶつりそしつ	仏籬祖室
かきけつ	書き消つ	ぼさつ	菩薩	せむじつ	節日
くけつ	口訣	はちまんだいぼさつ	八幡大菩薩	にふしつ	入室
ごくげつ	極月	こくうざうぼさつ	虚空蔵菩薩	むしつ	無実
じげつ	二月	ちざうぼさつ	地藏菩薩	しょしつ	暑湿
おしけつ	押し消つ	にっくわうぼさつ	日光菩薩	とりしづ	とり垂づ
あとげつ	後月	ぐわっくわうぼさつ	月光菩薩	くわじつ	花実

かんしつ	疔疾	たのむのせつ	田の実の節	さきだつ	先立つ
かんしつ	乾漆	ふせつ	浮説	むらさきだつ	紫立つ
きんしつ	琴瑟	ざふせつ	雑説	おくれさきだつ	後れ先立つ
けんじつ	兼日	きよせつ	虚説	しきたつ	敷き立つ
ごんじつ	権実	らせつ	羅刹	けしきだつ	気色だつ
さんじつ	三日	あぼうらせつ	阿防羅刹	そきたつ	退き立つ
しんじつ	真実	ごんぜつ	言舌	さうぞきたつ	装束きたつ
じんじつ	人日	ちんぜつ	珍説	つきたつ	月立つ
しみしんじつ	しみ真実	ほんぜつ	本説	とぎたつ	磨ぎ立つ
ふんじつ	紛失	りんぜつ	輪説	くどきたつ	口説きたつ
すつ	捨つ	そつ	(名)	なきたつ	泣き立つ
そぎすつ	削ぎ棄つ	そつ	卒	にきたつ	熟田津
ひきすつ	引き捨つ	そつ	帥	ひきたつ	引き立つ
うちすつ	うち捨つ	さうそつ	倉卒	ふきたつ	吹き立つ
いひすつ	言ひ捨つ	ごくそつ	獄卒	わかやぎだつ	若やぎ立つ
おひすつ	追ひ棄つ	とそつ	兜率	ゆるぎだつ	揺るぎ立つ
おもひすつ	思ひ捨つ	ださいのそつ	大宰の帥	のわきだつ	野分きたつ
ふりすつ	振り捨つ	ごんのそつ	権の帥	くたつ	降つ
やりすつ	破り捨つ	ださいのごんのそつ	大宰の権の帥	とくだつ	得脱
おとづれすつ	訪れ捨つ	たつ	龍	じゃうぶつとくだつ	成仏得脱
はちをすつ	恥を棄つ	たつ	辰	あやにくだつ	(動)
みをすつ	身を捨つ	たつ	(動)	よぐたつ	夜降つ
よをすつ	世を捨つ	-たつ	(接尾)	けたつ	蹴立つ
よをすつ	夜を捨つ	たつ	裁つ	げだつ	解脱
いちぶんをすつ	一分を捨つ	たつ	絶つ	あけたつ	明けたつ
せつ	説	たつ	奉つ	かけたつ	駆け立つ
せつ	拙	-だつ	(接尾)	なさけだつ	情け立つ
せつ	切	たづ	鶴	そげたつ	(動)
けいせつ	警折	いたつ	い立つ	こはげだつ	恐気立つ
けいぜつ	鷓舌	いたつ	射立つ	こたつ	火燧
かうせつ	孝節	げいたつ	芸立つ	いろこだつ	鱗だつ
かうせつ	講説	さいだつ	先立つ	さだつ	(名)
せうせつ	小節	ついたつ	つい立つ	あさだつ	朝立つ
じゃうせつ	浄刹	うだつ	税	をさだつ	長立つ
くほんのじゃうせつ	九品の浄刹	けさうだつ	懸想だつ	したつ	仕立つ
ちやうせつ	定説	てうだつ	調達	したづ	滴づ
りやうせつ	両舌	いまやうだつ	今様立つ	あしたづ	葦田鶴
いっこうりやうぜつ	一口両舌	えだつ	役つ	おしたつ	おし立つ
しょうせつ	勝絶	かたつ	崇つ	さかしたつ	賢したつ
きぜつ	奇絶	あやちがたつ	文ちが立つ	いそがしたつ	急がし立つ
ぎぜつ	義絶	るなかだつ	田舎だつ	いだしたつ	出だし立つ
くぜつ	口舌	こばらがたつ	小腹が立つ	としたつ	年立つ
げせつ	下拙	わかだつ	若立つ	なしたつ	成し立つ
ごせつ	五節	かながたつ	欠が立つ	うるはしたつ	麗し立つ
じせつ	時節	せけんがたつ	世間が立つ	おほしたつ	生ほし立つ
いっせつ	一切	きたつ	来立つ	なほしたつ	直し立つ
じっせつ	実説	うきたつ	浮き立つ	おろしたつ	下ろしたつ
せつせつ	節節	おきたつ	起き立つ	すだつ	巢立つ
はっせつ	八節	かきたつ	壁立つ	うちたつ	うち立つ
ぶっせつ	仏説	かきたつ	擡き立つ	たちたつ	立ち立つ
おうかのせつ	謳歌の説	かきだつ	垣立	うったつ	う立つ



おったつ	追っ立つ	なみたつ	並み立つ	けぶりをたつ	煙を立つ
きったつ	切っ立つ	ふみたつ	踏み立つ	ながれをたつ	流れを立つ
しったつ	執達	みみたつ	耳立つ	ころをたつ	心を立つ
ひったつ	引っ立つ	めみたつ	目見立つ	えんだつ	艶だつ
しゅったつ	出立	もみたつ	揉み立つ	しんたつ	進達
いでたつ	出で立つ	つのめだつ	角目立つ	せんたつ	先達
ことだつ	言立つ	まめだつ	忠実立つ	ぶんだつ	分立つ
ことだつ	事立つ	やくもたつ	八雲立つ(枕)	いちぶんたつ	一分立つ
ひとだつ	人立つ	ふゆたつ	冬立つ	けいちつ	啓蟄
なだつ	名立つ	よだつ	よ立つ	こちづ	言出づ
はかなだつ	(動)	よだつ	夜立つ	まちづ	待出づ
しなたつ	(枕)	いよだつ	弥立つ	つつ	喚鶏
おとなだつ	大人だつ	みのけよだつ	身の毛よだつ	つつ	(名)
いちはなだつ	一端立つ	あらだつ	荒立つ	つつ	伝つ
うけにたつ	請けに立つ	うらだつ	(動)	-つつ	(接助)
てにたつ	手に立つ	おしからだつ	押し柄立つ	-づつ	宛
なにたつ	名に立つ	はらだつ	腹立つ	つつ	(名)
にはにたつ	庭に立つ(枕)	うそはらだつ	うそ腹立つ	つつ	(數)
まきのたつ	真木の立つ(枕)	むらだつ	群立つ	いつつ	五つ
あはたつ	(動)	ありたつ	あり立つ	いつつつ	五つつ
うかはだつ	鵜川立つ	いりたつ	入り立つ	もいつつ	(連語)
くはたつ	企つ	おりたつ	下り立つ	うつつ	現
さはだつ	爽立つ	つくりたつ	作り立つ	うつつ	打棄つ
しばたつ	屢立つ	まくりたつ	捲り立つ	やみのうつつ	闇の現
そばだつ	時つ	ひじりだつ	聖だつ	かりのうつつ	仮の現
まくらをそばだつ	枕を敬つ	そりたつ	(動)	ゆめうつつ	夢現
いひたつ	言ひ立つ	そそりたつ	そそり立つ	きょうつつ	経筒
おひたつ	生ひ立つ	とりたつ	取り立つ	こようづつ	小用筒
かひたつ	銅ひ立つ	なりたつ	成り立つ	つけつつ	(連語)
たびだつ	旅だつ	なりたつ	鳴り立つ	こづつ	小筒
たびだつ	旅立つ	のりたつ	乗り立つ	あしづつ	葦筒
まねびたつ	学び立つ	ふりたつ	振り立つ	いしづつ	石槌
まひたつ	まひ立つ	べりたつ	(動)	はしづつ	箸筒
おもひたつ	思ひ立つ	かへりたつ	還り立つ	すづつ	酢筒
よびたつ	呼び立つ	もりたつ	守り立つ	せつつ	摂津
つくろひたつ	繕ひ立つ	はるたつ	春たつ	くちづつ	口づつ
ふたつ	二つ	うかれたつ	浮かれ立つ	てづつ	手づつ
やまがたふたつ	山形二つ	むれだつ	群れ立つ	くちてづつ	口てづつ
ゆふだつ	夕立つ	いろだつ	色立つ	しとづつ	尿管
へだつ	隔つ	ゐたつ	居立つ	ひつつ	潰つ
ひきへだつ	引き隔つ	ゆゑだつ	故立つ	いひつつ	言ひ伝つ
かけへだつ	懸け隔つ	じゃうをたつ	情を立つ	すびつつ	吸ひ筒
おもひへだつ	思ひ隔つ	しんちゅうをたつ	心中を立つ	くぶつつ	(名)
やへたつ	やへ立つ	ごけをたつ	後家を立つ	ゆふつつ	夕星
ころへだつ	心隔つ	はらわたをたつ	腸を断つ	おほづつ	大筒
しゅうをへだつ	生を隔つ	めにかどをたつ	目に角を立つ	キセルづつ	煙管筒
やまたづ	山たづ	なをたつ	名を立つ	ゐづつ	井筒
こゑやまたづ	声山立つ	めをたつ	目を立つ	つつみづつ	筒井筒
みたつ	見立つ	ちゃをたつ	茶を立つ	かさねるづつ	重ね井筒
ぞぞがみたつ	ぞぞ髪立つ	うきよをたつ	浮き世を立つ	をつつ	現
かすみたつ	霞立つ	ちからをたつ	力を立つ	をづつ	尾筒

じってつ	十哲	さんのづ	三の凶	けいひつ	警蹕
とてつ	途徽	はつ	鉢	せいひつ	静謐
むはふむてつ	無法無微	はつ	泊つ	だいひつ	大弼
きんでつ	金鉄	はつ	果つ(動)	いうひつ	右筆
とづ	閉づ	-はつ	果つ(接尾)	せうひつ	少弼
ちきとつ	直綴	はっ	(感)	じゃくとうひつ	雀頭筆
ふきとづ	吹き閉づ	ばつ	斂	のうひつ	能筆
ことづ	言出づ	はづ	恥づ	りゃうひつ	良弼
みちとづ	道閉づ	いはつ	衣鉢	げようびつ	下用櫃
ひとつ	一つ	いはつ	い泊つ	らうひつ	牢櫃
ひゃくひとつ	百一つ	ついはつ	追罰	ながびつ	長櫃
ねひとつ	子一つ	ていはつ	剃髮	かずながびつ	數長櫃
ここはひとつ	此処はひとつ	うはつ	有髮	せきひつ	石筆
なつ	夏	そうはつ	總髮	ぢきひつ	直筆
なづ	撫づ	みゃうばつ	冥罰	ぐそくびつ	具足櫃
かいなづ	かい撫づ	ちゅうばつ	誅罰	こひつ	古筆
かなづ	奏づ	りうはつ	柳髮	ごひつ	五筆
かきなづ	かき撫づ	えはつ	衣鉢	すびつ	炭櫃
とこなつ	常夏	きえはつ	消え果つ	ほそびつ	細櫃
とこなつ	(形動)	たえはつ	絶え果つ	みぞびつ	御衣櫃
ななつ	七つ	かはづ	蛙	いっびつ	一筆
はなつ	放つ	かはづ	川津	しびつ	執筆
かいはなつ	かい放つ	こぎはつ	漕ぎ泊つ	きぬびつ	衣櫃
ききはなつ	聞き放つ	ときはづ	常磐津	いひびつ	飯櫃
ひきはなつ	引き放つ	たくはつ	托鉢	むひつ	無筆
ふきはなつ	吹き放つ	しゅくはつ	祝髮	おもひづ	思ひ出
さしはなつ	さし放つ	しはつ	し果つ	しゅびつ	執筆
めしはなつ	召し放つ	ちはつ	薙髮	にょひつ	女筆
とらをのにはなつ	虎を野に放つ	くちはつ	朽ち果つ	からびつ	唐櫃
いひはなつ	言ひ放つ	てっぱつ	鉄鉢	からびつ	屍櫃
おもひはなつ	思ひ放つ	はつはつ	(形動)	くらびつ	鞍櫃
みはなつ	見放つ	なにはづ	難波津	をりづ	折り櫃
とりはなつ	取り放つ	ひはづ	纖弱	ぬれひつ	濡れ漬つ
ふりはなつ	振り放つ	あひはつ	相果つ	ゑびつ	絵櫃
くはをか	歎をかたげ	おもひはつ	思ひ果つ	さんびつ	三筆
たげててをはなつ	手を放つ	ながらへはつ	存へ果つ	しんびつ	真筆
おとがひをはなつ	頤を放つ	みはつ	見果つ	しんびつ	宸筆
せんりの	千里の野に	すみはつ	住み果つ	はんびつ	半櫃
のにとらをはなつ	虎を放つ	りはつ	利発	ごめんひつ	御免筆
もとどりをはなつ	鬢を放つ	りはつ	理髮	おつ	仏
ふなつ	船津	ありはつ	在り果つ	あふつ	煽つ
とりなづ	取り撫づ	なりはつ	成り果つ	けいおつ	景物
せうねつ	焦熱	ふりはつ	旧り果つ	さんだいおつ	三大仏
だいせうねつ	大焦熱	あれはつ	荒れ果つ	れいおつ	靈仏
くびをねづ	頸を撰づ	かれはつ	枯れ果つ	たうおつ	唐物
さんねつ	三熱	かれはつ	離れ果つ	しゃうおつ	生仏
かうのづ	香の凶	ひつ	弼	じゃうおつ	成仏
さんがのつ	三箇の津	ひつ	櫃	けんしゃうじゃうおつ	見性成仏
さんがのつ	三箇の都	ひつ	漬つ	そくしんじゃうおつ	即身成仏
ここのつ	九つ	ひづ	水頭	たんじゃうおつ	誕生仏
しちのづ	七の凶	ひづ	秀づ	むへんくわうおつ	無辺光仏

くぶつ	供仏	かくべつ	格別	かどのまつ	門の松
あしくぶつ	阿闍仏	なにはかくべつ	何は格別	にのまつ	二の松
そくしんそくぶつ	即心即仏	さいつおさへつ	さいつ抑へつ	ねのひのまつ	子の日の松
あしゅくぶつ	阿闍仏	しゃべつ	差別	かみのまつ	神の松
けぶつ	化仏	しんべつ	神別	さんのまつ	三の松
ごぶつ	後仏	にんべつ	人別	むすびまつ	結び松
おだぶつ	御陀仏	ばんべつ	蕃別	たままつ	玉松
みだぶつ	弥陀仏	ふんべつ	分別	はままつ	浜松
あみだぶつ	阿弥陀仏	じゃうふんべつ	上分別	うみまつ	海松
なむあみだぶつ	南無阿弥陀仏	できふんべつ	出来分別	ひめまつ	姫松
ちぶつ	持仏	いほつ	五百箇	あやまつ	過つ
いちぶつ	一仏	かいほつ	開発	うらまつ	うら待つ
かつぶつ	(副)	しゅくしふかいほつ	宿執開発	はしらまつ	柱松
ふつぶつ	(副)	こぼつ	毀つ	ありまつ	在り待つ
どぶつ	土仏	そりこぼつ	剃り毀つ	さがりまつ	下がり松
るしゃぶつ	盧遮那仏	そぼつ	濡つ	そですりまつ	袖摺り松
びるしゃぶつ	毘盧遮那仏	そほつ	案山子	わりまつ	割り松
しゃかむにぶつ	釈迦牟尼仏	なきそほつ	泣きそほつ	をりまつ	折り松
なつねぶつ	夏念仏	やまだのそほつ	山田のそほつ	さるまつ	猿松
よねぶつ	夜念仏	ふりそほつ	降りそほつ	そなれまつ	磯馴れ松
かねぶつ	寒念仏	ほっほつ	(副)	こしをれまつ	腰折れ松
きよぶつ	御物	とほつ	違つ	かぶろまつ	禿松
しょぶつ	諸仏	やほつ	夜発	せんぐわんまつ	千貫松
けんぶつ	見仏	あんぼつ	(名)	みつ	密
げんぶつ	験仏	かんぼつ	勘発	みつ	三つ
すけんぶつ	業見物	まつ	松	みつ	満つ
せんぶつ	千物	まづ	先づ	みつ	水
ぜんぶつ	前仏	あまつ	天つ	みつ	瑞
ねんぶつ	念仏	さんがいまつ	三階松	たいみつ	台密
ろくさいねんぶつ	六齋念仏	たいまつ	松明	かみつ	上つ
だいねんぶつ	大念仏	なげたいまつ	投げ松明	さかみつ	逆水
ゆうづうねんぶつ	融通念仏	ついまつ	続松	たかみつ	高水
きやうねんぶつ	経念仏	しゃうざうまつ	正像末	わかみつ	若水
じゃうねんぶつ	常念仏	ちやうまつ	長松	きみつ	黄水
たかねんぶつ	高念仏	つぎまつ	続松	あきみつ	飽き満つ
しゃかねんぶつ	釈迦念仏	こしかけまつ	腰掛松	せきみつ	関水
かけねんぶつ	掛け念仏	をとこまつ	男松	ゆくみつ	行く水
べつじねんぶつ	別時念仏	ひめこまつ	姫小松	したゆくみつ	下行く水
うたねんぶつ	歌念仏	しまつ	始末	あげみつ	揚げ水
いちねんのねんぶつ	一念の念仏	ありそまつ	荒磯松	かけみつ	懸け水
くほんのねんぶつ	九品の念仏	かたまつ	片待つ	たけみつ	竹光
みおねんぶつ	壬生念仏	したまつ	下待つ	にげみつ	逃げ水
せめねんぶつ	責め念仏	いちまつ	市松	たむけみつ	手向け水
くうやねんぶつ	空也念仏	うちまつ	打ち松	こみつ	濃水
せんじゅねんぶつ	専修念仏	くちまつ	口松	しみづ	清水
うきよねんぶつ	浮世念仏	たちまつ	立ち待つ	うしみつ	丑三つ
をどりねんぶつ	踊り念仏	まづまづ	先づ先づ	かしみづ	炊水
くわんぶつ	官物	あがりなまづ	上がり鮪	こけしみづ	苔清水
くわんぶつ	灌仏	ねびきのまつ	根引きの松	おとしみづ	落とし水
そうべつ	総別	みこしのまつ	見越しの松	ねなしみづ	根無し水
くわうべつ	皇別	いちのまつ	一の松	のなかのしみづ	野中の清水

いはしみづ	石清水	げんみつ	顕密	けんもつ	監物
ましみづ	真清水	さんみつ	三密	だいけんもつ	大監物
くずみづ	藁水	ゆがさんみつ	瑜伽三密	さんもつ	散物
あせみづ	汗水	せんみつ	千三つ	しんもつ	神物
したみづ	下水	びんみづ	贗水	くわんもつ	官物
まきのしたみづ	菊の下水	むつ	六つ	やつ	八つ
こげのしたみづ	苔の下水	むつ	陸奥	やつ	(形名)
このしたみづ	木の下水	むつ	睦	あやつ	彼奴
やましたみづ	山下水	あけむつ	明け六つ	えいやつ	(感)
をちみづ	復ち水	いつつのむつ	五つの六つ	かやつ	彼奴
あつみづ	遏密	くれむつ	暮れ六つ	きりがやつ	桐が谷
ひとつみづ	一つ水	めづ	馬頭	きやつ	彼奴
あまつみづ	天つ水	めづ	愛づ	くやつ	此奴
みづみづ	瑞瑞	しゃうちゅういめつ	生住異滅	こやつ	此奴
うをとみづ	魚と水	しゃうめつ	生滅	しゃつ	奴
はなみづ	花水	ためつすがめつ	矯めつ眇めつ	すやつ	其奴
しにみづ	死に水	じゃくめつ	寂滅	すね	膺脛の延び
そらにみづ	そらに満つ(枕)	ごづめづ	牛頭馬頭	はぎののびたやつ	たやつ
あかのみづ	閻加の水	ぶつめつ	仏滅	そこなやつ	其処な奴
あがきのみづ	足掻きの水	しゃうじゃひつめつ	生者必滅	なにやつ	何奴
こころのみづ	心の水	にふめつ	入滅	ゆづ	齋つ
やまがはみづ	山川水	みめづ	見愛づ	さうじゅつ	蒼朮
みかはみづ	御溝水	もつ	持つ	はうじゅつ	方術
ゆのじぎはみづ	湯の辞儀は水	あいもつ	愛持つ	たうきゅうじゅつ	淘宮術
ひみづ	水水	あいにあいもつ	愛に愛持つ	びゃくじゅつ	白朮
きちがひみづ	狂ひ水	だいもつ	代物	げじゅつ	外術
しんごんひみづ	真言秘密	れいもつ	靈物	ぎょしゅつ	御出
たまみづ	玉水	せうもつ	抄物	けんじゅつ	剣術
のきたまみづ	軒の玉水	らうもつ	粮物	げんじゅつ	幻術
やまみづ	山水	じきもつ	食物	てんげんじゅつ	天元術
もみづ	紅葉つ	まきもつ	纏き持つ	よつ	四つ
くもみづ	雲水	くもつ	公物	よづ	振づ
うれしやみづ	嬉しや水	ごもつ	御物	ひきよづ	引き攀づ
いさらみづ	潦水	せもつ	施物	ひけよつ	引け四つ
そらみづ	そら満つ(枕)	たもつ	保つ	ねよつ	子四つ
はらみづ	波羅蜜	いちもつ	一物	いらつ	苛つ
ろくはらみづ	六波羅蜜	いちもつ	逸物	はうらつ	放埒
ひかりみづ	光満つ	ほんらいむいちもつ	本来無一物	りつ	律
きりみづ	切り水	おひもつ	負ひ持つ	じりつ	而立
つくりみづ	作り水	くひもつ	食ひ持つ	いちりつ	一律
ゆすりみづ	揺すり満つ	ざふもつ	雑物	じふにりつ	十二律
なりみづ	鳴り満つ	じふもつ	什物	ふりづ	振り出
やりみづ	遣り水	しゅもつ	腫物	こもりづ	隠り処
かたみにくめるみづ	篋に汲める水	よもつ	黄泉つ	りよりつ	呂律
さざれみづ	細れ水	りもつ	利物	ぜんりつ	禪律
わすれみづ	忘れ水	しりもつ	尻持つ	あるづ	有る図
うもれみづ	埋もれ水	とりもつ	執り持つ	だい	
いはわれみづ	岩割れ水	たいこをもつ	太鼓を持つ	みゃうぎやうれつ	大名行列
なはしろみづ	苗代水	ざをもつ	座を持つ	きてれつ	(形動)
どろみづ	泥水	こころをもつ	心を持つ	よろづ	万
おんみづ	隠密	いんもつ	音物	ちよろづ	千万

やほよろづ 八百万  
 やよろづ 八万  
 あわつ 周章つ  
 しゃうくわつ 生活  
 しゃうぐわつ 正月  
 はつかしゃうぐわつ 二十日正月  
 こしゃうぐわつ 小正月  
 オランダしゃうぐわつ 和蘭正月  
 くぐわつ 九月  
 しゃうごくぐわつ 正五九月  
 びやくぐわつ 白月  
 ころくぐわつ 小六月  
 くわんくわつ 寛潤  
 まゐづ 参出  
 ゑゑゑ (副)  
 ふゑゑ 斧鉞  
 をつ 復つ  
 あをつ 煽つ  
 まかんづ 罷んづ  
 こんづ 濃水  
 てんのこんづ 天の濃漿  
 さんづ 三途  
 さんづ 三頭  
 しでさんづ 死出三途  
 めんつ 面桶  
 わらんづ 菓沓  
 やつめのわらんづ 八つ目の草鞋

て

て 手(名)  
 て- 手(接頭)  
 -て 手(助数)  
 -て (終助)  
 -て (格助)  
 -て (接助)  
 -で (助動)  
 -で (格助)  
 -で (接助)  
 -で (助動)  
 あて 貴  
 すいあて 推当て  
 ひきあて 引き当て  
 おしあて 推し当て  
 こしあて 腰当て  
 てあて 手当て  
 あてあて 宛宛  
 ひとあて 一当て  
 なあて 名宛て  
 すねあて 臍当て  
 むねあて 胸当て  
 ひたひあて 額当て  
 ほほあて 頬当て  
 さやあて 鞘当て  
 はらあて 腹当て  
 ころあて 心当て  
 いて 射手  
 いて 行て  
 いで (感)  
 -いで (接助)  
 おいて 於て  
 さいで (名)  
 さしいで 差し出で  
 うちいで 打ち出で  
 はなちいで 放ち出で  
 ついで 序  
 ついで 尋いで  
 はけついで 刷毛序  
 なかについで 中についで  
 ことのついで 事のついで  
 ひついで 日次いで  
 いでいで (感)  
 おもひいで 思ひ出で  
 まいて 況いて  
 うで 腕  
 おうて 追う手  
 かうて 斯うて  
 ききうで 利き腕

どうで (副)  
 名うて 名うて  
 ばうて 場打て  
 まうで 詣で  
 なぬかまうで 七日詣で  
 つきまうで 月詣で  
 うしのときまうで 丑の時詣で  
 ぎよきまうで 御忌詣で  
 せんにちまうで 千日詣で  
 はつまうで 初詣で  
 くまのまうで 熊野詣で  
 ものまうで 物詣で  
 みつやままうで 三つ山詣で  
 おほやままうで 大山詣で  
 うぶがみまうで 産神詣で  
 かまうで 賀茂詣で  
 えて 得手  
 えて 得て  
 たえて 絶えて  
 うちたえて うち絶えて  
 おて お手  
 かて 糶  
 かて 糶て  
 -がて (接尾)  
 あかで 砲かで  
 いかで 如何で  
 しゃうがで 生薑手  
 きえがで 消えがて  
 すぎがで 過ぎがて  
 ゆきかて 雪糕て  
 さかて 逆手  
 さかて 酒手  
 たかて 高手  
 たかで 高で  
 いでがて 出で難て  
 なかて 中手  
 ながて 長手  
 ながて 苦手  
 ふかで 深手  
 まかで 罷で  
 やがて (副)  
 かへりがて 帰りがて  
 あきて 明き手  
 おきて 掟  
 さておきて (連語)  
 ころのおきて 心の掟  
 ころおきて 心掟  
 さきて 先手  
 さきで さき手  
 にしきで 錦手  
 せきて 関手

つぎて	次	して	(接)	つきそで	突き袖
おひつきて	追ひ付きて	-して	(格助)	げんろくそで	元禄袖
にきて	和幣	しで	四手	こそで	小袖
あをにきて	青和幣	しで	死出	きょうこそで	京小袖
しらにきて	白幣	あして	足手	げんろくこそで	元禄小袖
いとのきて	(副)	あしで	葦手	かしこそで	貸し小袖
わきて	別きて	しかうして	而して	はなみこそで	花見小袖
くて	湫	とかうして	(連語)	そめこそで	染め小袖
おくて	奥手	そうじて	総じて	いろこそで	色小袖
かくて	斯くて	からうじて	辛うじて	しろこそで	白小袖
けくで	(副)	おして	押して	かきゑこそで	書き絵小袖
さるけなくて	さる気なくて	おしで	押し手	うぐいすそで	鶯袖
にくて	憎体	しかして	而して	かますそで	吠袖
ひくて	引く手	なにとかして	何とかして	はたそで	端袖
さすてひくて	差す手引く手	からくして	辛くして	あまつそで	天つ袖
ゆくて	行く手	ごして	期して	いむげのそで	射向けの袖
あげて	挙げて	さして	(副)	しひしばのそで	椎柴の袖
かけて	(連語)	さしで	差し出	すみぞめのそで	墨染めの袖
かけで	駆け出	ささして	(副)	なごりのそで	名残りの袖
かみかけて	神かけて	しるよしして	知る由して	みどりのそで	緑の袖
おきさけて	沖かけて	-ずして	(連語)	わかれのそで	別れの袖
-だけで	(連語)	けっして	決して	ほそで	羽袖
-につけて	(連語)	べっして	別して	おほそで	大袖
まげて	枉げて	してして	(接)	つばそで	壺袖
おくまけて	奥まけて	-として	(連語)	まそで	真袖
ゆふかたまけて	夕かたまけて	ときとして	時として	みそで	御袖
なつまけて	夏まけて	なにとして	何として	とめそで	留袖
わけて	分けて	なんとして	何として	くくりそで	括り袖
こて	小手	-にして	(連語)	ふりそで	振袖
こて	籠手	-にして	(連語)	しじふふりそで	四十振袖
ごて	後手	けうにして	希有にして	さんじふふりそで	三十振袖
ごて	碁手	いかにして	如何にして	ひろそで	広袖
ごて	御亭	ここにして	此処にして	もろそで	諸袖
ささごて	棒ごて	わきのして	脇の仕手	たて	立て(名)
しこのしこて	醜の醜手	ゆふしで	木綿四手	-たて	立て(接尾)
たかてこて	高手小手	まして	(副)	たて	楯
をとこで	男手	いかにもして	如何にもして	たて	縦
ゆごて	弓籠手	-ずて	(連語)	たて	籠
よこで	横手	うすで	薄手	たて	殺陣
さて	(感)	きずて	着棄て	だて	伊達
さて	(形動)	たきすて	焚き捨て	-だて	(接尾)
さで	叉手	ごすで	呉須手	たて	蓼
あさて	明後日	さすて	差す手	あだて	(名)
あさて	麻手	いひすて	言ひ捨て	いたて	痛手
あさで	浅手	あはせて	併せて	かいだて	垣楯
あさで	朝出	よせて	寄せ手	はいだて	脛楯
なにがさて	何がさて	そで	袖	いちまいだて	一枚楯
さてさて	(感)	たがそで	誰が袖	わいだて	脇楯
これはさて	(連語)	ながそで	長袖	うたて	(副)
たまさで	玉叉手	いもがそで	妹が袖(枕)	けっこうだて	結構立て
して	仕手	そぎそで	削ぎ袖	ほうだて	方立

ごしゃうだて	後生立て	はたで	鑓手	えてかって	得手勝手
にちゃうだて	二挺立て	いひたて	言ひ立て	ふかって	不勝手
しんぢゅうだて	心中立て	ぶだて	部立て	おふかって	御不勝手
さんようだて	算用立て	でふだて	疊橋	ひだりがって	左勝手
かたて	片手	へだて	隔て	きって	切手
きだて	木橋	なかへだて	中間て	かぎって	限って
こうぎだて	公儀立て	ささへだて	支へ立て	しきって	(副)
ちゅうぎだて	忠義立て	こなべだて	小鍋立て	じって	十手
かきたて	書き立て	まへだて	前立て	なにをにして	何を知って
からきだて	空木建て	きゃくしんへだて	隔心隔て	さきだて	先達て
わきだて	脇立て	みたて	見立て	-とって	(連語)
わきだて	脇橋	みたて	御橋	ことづて	言伝て
じんぎだて	仁義立て	みだて	見立て	おつとて	押っ取って
いくたて	(名)	かがみだて	鏡立て	ひとつて	人伝て
こだて	小橋	まへがみだて	前髪立て	かぜのつて	風のつて
やっこだて	奴立て	しこのみだて	醜の御橋	しじふはつて	四十八手
をとこだて	男達	ぎんみだて	吟味立て	ほつて	最手
ままこだて	継子立て	うかめだて	浮かめ立て	-もつて	以て
いくさだて	軍立て	はめだて	嵌め立て	かたがたもつて	旁以て
さっさだて	さっさ立て	やたて	矢立て	かつもつて	且つ以て
とぶさだて	鳥總立て(枕)	いやたて	弥立て	なほもつて	猶以て
したで	下手	ゆだて	湯立て	しんもつて	神以て
たうせいだて	当世仕立て	にんじゅだて	人数立て	よつて	四手
おしたて	押し立て	たいじょだて	(名)	-によつて	(連語)
でかしたて	出来し立て	あらだて	荒立て	てて	父
ごじきしたて	乞食仕立て	ちからだて	力立て	-てて	(格助)
はしたて	梯立て	はしらだて	柱立て	おてて	(名)
あまのはしたて	天の橋立	ひかりだて	光立て	たてて	立てて
くろかもじたて	黒鴨仕立て	きりたて	切り立て	いめたてて	射目立てて(枕)
たのもしだて	頼もし立て	とりたて	取り立て	-とて	(格助)
こころやすだて	心安立て	はりたて	針立て	どて	土手
ただて	直手	いれたて	入れ立て	かどで	門出
かるくちだて	軽口立て	こころだて	心立て	あざとで	朝外出
もちだて	持ち橋	うしろだて	後ろ橋	いつをいつとて	何時を何時とて
きったて	切っ立て	をだて	小橋		
みづたで	水夢	ちんだて	陣立て	などで	(副)
てだて	手立て	ぶへんだて	武辺立て	かなとて	金門出
てだて	手橋	せいもんだて	誓文立て	なにとて	何とて
うでだて	腕立て	ぐわんだて	願立て	-ばとて	(連語)
ふでたて	筆立て	うちで	打ち出	ひとつて	一手
いとだて	糸経	もちて	(連語)	ひとつで	人手
ことだて	言立て	つて	伝	いつをけふとて	何時を今日とて
なだて	名立て	つて	伝て		
たなだて	店立て	とあつて	(連語)	ほそもとで	細元手
のだて	野立て	ややあつて	(連語)	よとで	夜外出
くろがねのたて	鉄の橋	うって	討っ手	いかにせよとて	如何にせよとて
ひのたて	日の経	おつて	追っ手		
なみのたて	波の橋	かつて	(副)	さりとて	(連語)
しものたて	霜の経	かつて	會て	なで	(連語)
いものたて	糸物だて	かつて	勝手	かいなで	かい撫で
はたて	果たて	みぎかつて	右勝手	かなで	奏で

かきなで	かき撫で	ひとふで	一筆	かみて	上手
つなで	綱手	いちのふで	一の筆	くみて	組み手
ふなで	船手	くれなるのふで	紅の筆	ふみて	筆
かれなで	離れなで	くまふで	隈筆	むて	無手
をんなで	女手	ありまふで	有馬筆	めで	馬手
-にて	(格助)	ゆみふで	弓筆	めで	愛で
-にて	(連語)	わらふで	藁筆	はじめて	初めて
-にて	(連語)	いれふで	入れ筆	-よりはじめて	(連語)
いづこをおもてにて	何処をおもてにて	あへて	敢へて	せめて	(副)
		いへで	家出	いとせめて	(連語)
をんなにて	女にて	かへで	楓	ことわりせめて	理せめて
さるものにて	(連語)	かへで	替へ手	さだめて	定めて
ぬて	露	わかかへで	若楓	つとめて	(名)
ぬで	(名)	すべて	総べて	つとめて	勉めて
かねて	予ねて	ひにそへて	日に添へて	なめて	並めて
かさねて	重ねて	なべて	(副)	たなめて	楯並めて
もりゃうのて	模稜の手	かがなべて	(連語)	ものめで	物愛で
おくのて	奥の手	おしなべて	押し並べて	きはめて	極めて
まこのて	麻姑の手	かててくはへて	糝てて加へて	からめで	搦め手
みづのて	水の手	おりはへて	織り延へて	もて	面
あひのて	間の手	ふりはへて	(副)	もて-	(接頭)
みのて	箕の手	をりはへて	折り延へて	もて	(連語)
をさめのて	納めの手	かまへて	構へて	-もて	(連語)
はて	(感)	おくまへて	奥まへて	おもて	面
はて	果て	よならべて	夜並べて	おもて	表(名)
さいはて	先果て	はて	(名)	-おもて	表(接尾)
うはて	上手	ほて	帆手	おもて	重手
かしはで	柏手	ほて	最手	びんごおもて	備後表
かしはで	膳夫	ほで	(名)	ひがしおもて	東面
はてはて	果て果て	おほて	大手	にしおもて	西面
なはて	繩手	くぼて	窪手	きたおもて	北面
ふなはて	船泊	しほで	鞞	あなたおもて	彼方面
あきのはて	秋の果て	まで	(形動)	ひたおもて	直面
こころのはて	心の果て	まで	詣で	ふたおもて	二面
みのなるはて	身のなる果て	-まで	(格助)	えどおもて	江戸表
あひて	相手	いまで	今出	あまのおもて	案摩の面
いひひひて	言ひ言ひて	くまで	隈	みなみおもて	南面
あるにしたがひて	有るに従ひて	くまで	熊手	やおもて	矢面
あつかひて	扱ひ手	あくまで	鮑くまで	くもて	蜘蛛手
しひて	強ひて	きんちゅうくまで	禁中熊手	しもて	下手
よがなよぶひて	夜がな夜ぶひて	さまで	(連語)	こほもて	強持て
しのびて	忍びて	たまで	玉手	ももて	百手
はひで	這ひ出	またまで	真玉手	ころもて	衣手
かまひて	構ひて	つまで	孀手	ころもて	心もて
ふで	筆	まきのつまで	真木の孀手	ここをもて	此処をもて
しかのまきふで	鹿の巻き筆	ひのつまで	檜の孀手	こやで	小枝
たぶて	磔	-ぢゃまで	(連語)	はやで	疾風
つおて	飛磔	ことぢゃまで	事ぢゃまで	みやで	宮出
さんちゅうつおて	三町磔	これまで	此まで	よて	因て
てんぐつおて	天狗磔	それからそれまで	其れからそれまで	しょて	初手
ひとつおて	人磔		れまで	あらて	新手



うらて	占手			はすのいと	蓮の糸
さらで	(連語)	と		なみだのいと	涙の糸
そらで	空手			みすちのいと	三筋の糸
-ならで	(連語)	と 斗		ねがひのいと	願ひの糸
ひらで	枚手	と 外		みどりのいと	緑の糸
やひらで	八枚手	と 門(名)		ほいと	乞食
とありて	(連語)	-と 門(造語形)		まいど	毎度
ありありて	有りありて	と 音		にまいど	二枚戸
かりて	糧	と 徒		くみいと	組み糸
かりて	仮手	と (形名)		めいと	冥土
かさのかりて	笠の仮手	と (副)		めいと	冥途
まくりで	捲り手	-と (格助)		やいと	灸
はしりで	走り出	と- 利		しほやいと	塩灸
わしりで	走り出	と- 鳥		ゐのめやいと	亥の目灸
さしあたりて	さし当たりて	-と 人		からいと	唐糸
いたりて	至りて	-と 跡		ベンガラいと	弁柄糸
くだりて	下り手	と 土		たきのしらいと	滝の白糸
わたりて	渡り出	と 度		しだれいと	し垂れ糸
とりて	捕り手	-と (接助)		いろいと	色糸
とりて	替	と- (接頭)		ぐわいと	外土
とりて	取り出	-と 所		うと	鳥兎
ときにとりて	時にとりて	あと 跡		かうと	斯うと
ぬりて	鏝	あと 後		つかうど	(形動)
かへりて	却りて	あと 迎合		ゐなかうど	田舎人
きはまりて	極まりて	あと (副)		わかうど	若人
やりて	遣り手	なきあと 亡き跡		あきうど	商人
ふるて	古手	みづくきのあと 水茎の跡		ひきうど	低人
かへるて	楓	このあと 此の後		しうと	男
わかかへるて	若楓	ふでのあと 筆の跡		めしうど	召人
すぐれて	(副)	とりのあと 鳥の跡		めしうど	囚人
けんべいはれて	権柄晴れて	こころのあと 心の跡		はなしめしうど	放し召人
ことにふれて	事に触れて	いけしゃあしああと (副)		せうと	兄人
われて	破れて	いと 糸		せうと (名)	
ところで	所で	いと (副)		そうと	僧徒
うしろで	後ろ手	いと- (接頭)		たうど	唐土
もろて	諸手	かいと 垣内		かたうど	方人
ゐて	堰	かいと 垣外		おいのかたうど	老いの方人
せんで	先手	しけいと 鞋糸		ただうど	直人
どんで	(副)	さいど 西土		またうど	全人
ばんで	番手	さいど 濟度		おちうど	落人
いちばんで	一番手	しゅじゅうさいど 衆生濟度		てうど	調度
ふんで	筆	ずいと (副)		とうど	とうど (副)
ほんて	本手	せいと 星斗		どうど (副)	
ゆんで	弓手	かたいと 片糸		おとうと	弟
		ついと (副)		はうど	報土
		ていと (副)		かたはうど	片端人
		しりもむすばぬいと 尻も結ばぬ糸		たびうど	旅人
		たきのいと 滝の糸		まひうど	舞人
		やなぎのいと 柳の糸		べうべうと (副)	
		あをやぎのいと 青柳の糸		ほうど (副)	
		なさけのいと 情けの糸		まうと	真人

こまうど	高麗人	じゃうえど	常江戸	おりのみかど	下り居の帝
そまうど	袖人	おと	乙(名)	このゑのみかど	近衛の御門
あづまうど	東人	おと	乙(接頭)	ゐんのみかど	院の帝
やまうど	山人	おと	音	おほのみかど	大御門
やまうど	病人	ひとおと	人音	むかど	(副)
めうと	夫婦	なおと	汝弟	めかど	目角
はしりめうと	走り夫婦	むぎのおと	麦の音	ちよかど	(副)
いもうと	妹	うまのおと	馬の音	ひらかど	平門
しもうど	下人	とほおと	遠音	きと	(副)
きやうと	京都	つまおと	爪音	きど	木戸
しゃうど	(名)	つるおと	弦音	おぎと	髭
じゃうど	浄土	かど	(名)	ちくらのおきど	千座の置戸
さいはうじゃうど	西方浄土	かど	才	あさきど	朝木戸
あんやうじゃうど	安養浄土	かど	角	すきと	(副)
ごくらく		かど	廉	すぎど	杉戸
あんやうじゃうど	極楽安養浄土	かど	門	せきど	関戸
じゃ		いかといかと	如何と如何と	いきせきと	息せきと
くくわうじゃうど	寂光浄土	うかと	(副)	まちきど	町木戸
ごくらくじゃうど	極楽浄土	いもがかど	妹か門(枕)	めつきめつきと	(副)
ごんげじゃうど	欣求浄土	しかと	確と	すてきと	(副)
みろくのじゃうど	弥勒の浄土	いつしかと	何時しかと	きときと	(副)
くほんじゃうど	九品浄土	かたかど	才才	いちのきど	一の城戸
ちやうと	長途	いっかど	一廉	ひきど	引き戸
ちやうど	(副)	しっかと	確と	おほきど	大木戸
ちやうど	丁ど	ひとかど	一角	ねずみきど	鼠木戸
みかはやうど	御厨人	ながと	長門	ひらきど	開き戸
ひやうど	(副)	なかど	中戸	くと	(副)
しゅうと	衆徒	むねかど	棟門	くど	竈突
きょうど	兇徒	くはのかど	桑の門	あくど	踵
からうど	唐檀	むぐらのかど	蓍の門	じふまんおくど	十万億土
からうど	屍檀	いはかど	石門	がくと	学徒
くらうど	蔵人	せきのいはかど	関の岩門	くくと	国土
ぎやうじのくらうど	行事の蔵人	そこはかと	(副)	さくと	(副)
ゑふのくらうど	衛府の蔵人	いづこをはかと	何処をはかと	すくと	(副)
あやめのくらうど	菖蒲の蔵人	まへかど	前廉	だくだくと	(副)
ろくゐのくらうど	六位の蔵人	ほかと	(副)	ちくと	(副)
ごゐのくらうど	五位の蔵人	あやほかど	(連語)	つくづくと	熟と
うこんのくらうど	右近の蔵人	みかど	御門	ちくと	(副)
さこんのくらうど	左近の蔵人	なかみかど	中御門	つくと	(副)
ひくらうど	非蔵人	こみかど	小御門	とくと	(副)
によくらうど	女蔵人	ちちみかど	父帝	とくと	得度
まらうと	客人	とこつみかど	常つ御門	くどくど	(副)
かかりうど	掛かり人	あまつみかど	天つ御門	ぐどぐど	(副)
しりうど	知人	なかのみかど	中の御門	ほくと	北斗
よりうど	寄人	うちのみかど	内の帝	やくと	役と
しろうと	素人	ひとのみかど	人の朝廷	やくやくと	役役と
じゃくくわうど	寂光土	ひのみかど	日の御門	ちゃくと	(副)
をうと	夫	ひのみかど	櫓の御門	おひやくど	御百度
えと	干支	とほのみかど	遠の朝廷	ぎよくと	玉珉
えど	江戸	かみのみかど	神の御門	ろくど	六度
ざいえど	在江戸	あめのみかど	天の御門	けど	化度

こと	言	まうしごと	申し言	かねごと	予言
こと	事	おしごと	押し言	たうじんのねごと	唐人の寝言
こと	琴	おしごと	押し事	さうのこと	箏のこと
こと	異(形動)	わたくしごと	私事	しゃうのこと	箏のこと
こと	異(異頭)	つくしごと	筑紫箏	そのことかのこと	其の事か的事
ごと	如(形動)	わたくししごと	私仕事	なかなかのこと	(連語)
-ごと	如(助動語幹)	やつしごと	侍し事	そのこと	其の事
-ごと	(接尾)	ひとしごと	人仕事	さればそのこと	(連語)
-ごと	毎	よしなしごと	由無し事	のちのこと	後の事
ごと	後度	よしなしごと	由無し言	すってのこと	(連語)
いかいごと	いかい事	あどなしごと	(名)	なにはのこと	何はの事
けいごと	景事	いはましごと	いはまし言	びはのこと	琵琶のこと
なんでもないごと	何でもない事	あらましごと	(名)	さればのこと	(連語)
さるがうごと	散楽言	のみこみしごと	呑み込み仕事	つひのこと	終のこと
せうごと	(名)	くせごと	曲事	くすりのこと	菓のこと
あらうごと	(連語)	こせごと	(名)	きんのこと	琴のこと
しりうごと	後言	のせごと	載せ事	たはこと	戯言
おこと	御事	おほせごと	仰せ言	としのはごと	年の端ごと
かごと	託言	よせごと	寄せ事	わらはごと	童言
さかごと	逆言	あだごと	徒言	あひごと	逢ひ事
さかごと	逆事	あだごと	徒事	いひごと	言ひ事
みそかごと	密か事	いたごと	痛事	うひごと	初事
ちかごと	誓言	ただごと	徒言	うひごと	初琴
なかごと	中言	ただごと	徒事	あらがひごと	諍ひ事
ながごと	長事	かかったこと	(連語)	しひごと	誣ひ言
ながごと	長言	むだごと	徒言	とひごと	問ひ言
にはかごと	俄事	くちごと	口言	さとひごと	俚び言
ひかごと	僻事	じつごと	実事	しのびごと	忍び言
まがごと	禍事	むつごと	睦言	しのびごと	誄
まがごと	禍言	てごと	手事	しのびごと	忍び事
ききごと	聞き事	あてごと	当て言	よまひごと	よまひ言
たけきごと	猛き事	つてごと	伝言	みやびごと	雅び言
すきごと	好き事	ことごと	異事	うれひごと	憂ひ事
さかづきごと	杯事	ことごと	事事	わびごと	侘び事
ときごと	説きごと	ことごと	悉	わびごと	侘び言
くどきごと	口説き言	ことごと	異異	わびごと	詫び言
ねぎごと	祈ぎ事	よのことごと	世の悉	わびごと	詫び事
ささめきごと	ささめき言	よのことごと	夜の悉	ゑひごと	酔ひ言
しらきごと	新羅琴	ありのことごと	有りのことごと	けふごと	今日ごと
うちつけごと	うちつけ言	ひとごと	人毎	いへごと	家言
うちつけごと	うちつけ事	ひとごと	人言	かへごと	易へ事
うちとけごと	うち解け言	まひとごと	真人言	そへごと	添へ言
おほやけごと	公事	やまとごと	大和琴	つたへごと	伝へ言
こと	小言	ふとのりとごと	太祝詞	かくろへごと	隠ろへ事
こと	(副)	いかなこと	如何なこと	まこと	真
くちこごと	口小言	これはいかなこと	(連語)	こまごと	細言
よこごと	横言	まさなごと	まさな事	さまこと	様異
あさごと	浅事	よいてなこと	良い手なこと	よこしまごと	邪事
ささごと	酒事	むなごと	虚言	すまごと	須磨琴
しよさごと	所作事	なにごと	何事	たまごと	玉琴
わざごと	(名)	あたはぬこと	能はぬ事	つまごと	爪琴

あづまごと	東琴	まつりごと	政	みさと	御里
やまごと	山事	あさまつりごと	朝政	むさと	(副)
みこと	命	ちやくだのまつりごと	着袂の政	めざと	目敏
みこと	御言	おほまつりごと	太政	おやざと	親里
みごと	見事	かへりごと	返り言	よざと	夜敏
いどみごと	挑み事	かへりごと	返り事	うらざと	浦里
ちちのみこと	父の命	やりごと	遣り事	ふるさと	故郷
ははのみこと	母の命	をりごと	折り琴	かくれざと	隠れ里
つまのみこと	妻の命	さるごと	(連語)	いろざと	色里
みまのみこと	御孫の命	ふるごと	故事	わざと	態と
かみのみこと	神の命	ふるごと	古言	しと	尿
いものみこと	妹の命	ざれごと	戯れ言	ししと	(副)
よしばみごと	由ばみ事	ざれごと	戯れ事	ずしと	(副)
おほみこと	大御言	しれごと	痴れ言	ひしと	(副)
すめらみこと	皇尊	しれごと	痴れ事	しとしと	(副)
わみこと	吾尊	ねだれごと	ねだれ言	ひしと	(副)
かむごと	神言	みだれごと	乱れ言	ひしと	(副)
めごと	目言	みだれごと	乱れ事	ふしど	臥し所
ささめごと	ささめ言	およづれごと	およづれ言	みしと	緊と
かためごと	固め事	ぬれごと	濡れ事	-ずと	(連語)
ひめごと	秘め事	たはぶれごと	戯れ言	ぐすと	(副)
まめごと	忠実事	たはむれごと	戯れ事	くすと	(副)
いっもごと	何時も事	いろごと	色事	むずと	(副)
きゃしゃごと	花車事	こころごと	心異	せと	瀬戸
ちやごと	茶事	すずろごと	漫ろ事	せど	背戸
つやごと	艶事	すずろごと	漫ろ言	あはせど	合はせ砥
よごと	寿詞	そぞろごと	漫ろ事	そと	外
よごと	善事	そぞろごと	漫ろ言	そと	(副)
あまつかみのよごと	天つ神の寿詞	わごと	和事	たと	立と
あらごと	荒言	ちわごと	痴話事	さださだと	定定と
からごと	唐言	をごと	小琴	したど	舌疾
からごと	唐琴	たまのをごと	玉の小琴	ただただと	(副)
くらごと	暗事	おんごと	御事	はたと	(副)
まくらごと	枕言	てれんごと	手練事	はたと	(副)
ばさらごと	婆娑羅事	さと	里	ひたと	直と
そらごと	空言	さと	颯と	ふたと	(副)
ゑそらごと	絵空事	さど	佐渡	めたと	(副)
くだらごと	百濟琴	あざと	朝と	ちと	(副)
いたづらごと	徒ら言	あざと	朝戸	われいちと	我一と
いたづらごと	徒ら事	あざあざと	鮮鮮と	うちと	内外
はかりごと	謀	ちぎやうざと	知行里	こちと	此方人
たばかりごと	謀り事	わけざと	訳里	たちど	立ち処
くりごと	繰り言	ささと	(副)	つちど	土戸
つくりごと	作り事	ちさと	千里	をちど	越度
ふづくりごと	文作り事	くにさと	国里	つと	苞
なほざりごと	等閑言	よねざと	妓里	つと	鬚
なほざりごと	等閑事	むかうのさと	無何有の郷	つと	(副)
ねすりごと	ねすり言	ふかくのさと	深草の里	いっと	一途
ひぞりごと	乾反り言	うきふしのさと	憂き節の里	つうと	(副)
かたりごと	語りごと	ながれのさと	流れの里	おっと	音
かたりごと	騙り事	やまざと	山里	きと	吃度

みちゆきづと	道行き苞	いとど	(名)	きのと	乙
ぐっと	(副)	いとど	(副)	せきのと	関の戸
さげづと	下げ鬘	おとと	弟	はぎのと	萩の戸
ざっと	(副)	おとど	大殿	くさのと	草の戸
くさづと	草苞	おとど	大臣	つちのと	己
ずっと	(副)	おほきおとど	太政大臣	まつのと	松の戸
せっと	節度	あにおとと	兄弟	みづのと	癸
じせつと	時節と	みぎのおとど	右の大臣	とのと	殿戸
そっと	(副)	いちのおとど	一の大	のどのだ	(副)
そつど	率土	うちのおとど	内の大臣	たにのと	谷の戸
まそつと	(副)	はなのおとと	花の弟	しばのと	柴の戸
もそつと	(副)	うまばのおとど	馬場の殿	ひのと	丁
ふてんそつと	普天率土	ひだりのおとど	左の大臣	あまのと	天の戸
ちつと	些と	よるのおとど	夜の御殿	あまのと	天の門
つつと	(副)	ひきいれのおとど	引き入れの大	かみのと	神の門
ふつと	(副)	よんのおとど	夜の御殿	めのと	乳母
とつと	(副)	ことと	(名)	めのと	傳
どつと	(副)	ことと	(副)	ゆらのと	由良の門
つどつど	都度都度	しとと	礪	きりのと	桐の臺
のつと	(副)	しとと	(副)	いはと	岩戸
おのづと	自づと	しとど	(形動)	あまのいはと	天の岩戸
はつと	法度	おしとどとしとど	(連語)	かはと	川門
ごはつと	御法度	ましとと	真礪	かぼと	(副)
くげしよはつと	公家諸法度	しつとと	(副)	しばど	柴戸
ふつと	(副)	とどと	(副)	かっぱと	(副)
ふつと	(副)	ほとと	(副)	すっぱと	(副)
ぶつど	仏土	ほどど	殆ど	からばと	唐鳩
ひいふつと	(副)	どんどと	(副)	つちくればと	土塊鳩
ひゃうふつと	(副)	-なと	(副助)	ひと	人
いへづと	家苞	など	(副)	ひと	一
まへつと	前つ戸	-など	等	けさうびと	懸想人
ほとと	(副)	かなと	金門	きょうびと	京人
まつと	(副)	ぬなと	瓊音	うんしょうびと	雲上人
はまづと	浜苞	みなと	水門	てんじょうびと	殿上人
やまづと	山苞	みなと	港	おびと	首
めつど	滅度	そでのみなと	袖の湊	なかひと	中人
かもめづと	鷗鬘	はるのみなと	春の湊	ながひと	長人
やつと	(副)	いりみなと	入り湊	よのながひと	世の長人
えいやつと	(副)	なにと	何と(副)	あきびと	商人
ちゃつと	(副)	-なにと	何と(副助)	ひとあきびと	人商人
ちよつと	一寸	ねど	寝所	かねあきびと	金商人
しりつと	後つ戸	さねど	さ寝ど	ななのさかしきひと	七の賢しき人
くわつと	(副)	きつねど	狐戸	つきひと	月人
をつど	越度	むねと	宗徒	ひきひと	低人
あてど	当て所	むねと	宗と	みちゆきびと	道行き人
たてど	立て所	のと	祝詞	よきひと	良き人
ほつとと	(副)	のと	能登	ふるきひと	古き人
とと	父	のど	(形動)	ねちけびと	拗け人
-とと	(接助)	ふたいのど	不退の土	つけびと	付け人
とど	止	かのと	辛	おほやけびと	公人
どど	度度	なかのと	中の戸	つかさびと	官人

さかしびと	賢し人	ひとびと	人人	くものうへびと	雲の上人
むかしびと	昔人	おもとびと	御許人	みやづかへびと	宮仕へ人
うつしびと	現し人	やとひど	雇ひ人	さへびと	支へ人
みしびと	見し人	こなひと	此方人	むかしへびと	昔へ人
たのもしびと	頼もし人	なびなびと	(副)	いにしへびと	古へ人
ぬすびと	盗人	ふなびと	船人	にへびと	贅人
ちぎやうぬすびと	知行盗人	みなびと	皆人	とほびと	遠人
みそかぬすびと	密か盗人	くにびと	国人	よのとほびと	世の遠人
いきぬすびと	いき盗人	なにびと	何人	なほびと	直人
ごくぬすびと	穀盗人	いぬびと	犬人	まひと	真人
ほねぬすびと	骨盗人	かへらぬびと	婦らぬ人	あまびと	天人
わらはぬすびと	童盗人	ふぜいのひと	風情の人	あまびと	海人
ますひと	益人	ときのひと	時の人	うまひと	貴人
くせびと	曲人	むかしのひと	昔の人	こまひと	肥人
よそびと	余所人	そのひと	其の人	そまひと	袖人
おほよそびと	大凡人	いちのひと	一の人	あづまびと	東人
たびと	旅人	うちのひと	内の人	やまびと	山人
あだびと	徒人	おちのひと	御乳の人	あみびと	網人
あだびと	他人	こちのひと	此方の人	ふみひと	史
うたひと	歌人	うつつのひと	現の人	よみびと	詠み人
たのうだひと	頼うだ人	とのびと	殿人	をみびと	小忌人
かたびと	方人	まことのひと	真の人	あめびと	天人
みやこかたひと	都方人	にのひと	二の人	まめびと	忠実人
すがたびと	姿人	ふたばのひと	二葉の人	おもひど	思ひ処
うたかたびと	うたかた人	さぶらひのひと	侍の人	しもびと	下人
をちかたびと	彼方人	ざぶざぶのひと	雑雑の人	をぢぢあひと	伯父ぢあ人
ただびと	直人	いにしへのひと	古への人	あにぢぢあひと	兄ぢあ人
ひだひと	飛驒人	よのひと	世の人	あねぢぢあひと	姉ぢあ人
ちひと	千人	みぬよのひと	見ぬ世の人	ははぢぢあひと	母ぢあ人
いちひと	一人	ながれのひと	流れの人	をばぢぢあひと	伯母ぢあ人
いちびと	市人	これのひと	これの人	おやぢぢあひと	親ぢあ人
うちひと	氏人	いはびと	家人	をぢやひと	小父や人
うちびと	内人	やまさはびと	山沢人	はやひと	準人
やそうちひと	八十氏人	しばびと	柴人	ちはやひと	千早人(枕)
かちびと	徒人	ははびと	母人	みやびと	宮人
をちこちびと	彼方此方人	よばひと	婚ひ人	ひのみやびと	日の宮人
かたちびと	貌人	つかひと	使ひ人	かみのみやびと	神の宮人
のちひと	後人	ほかひと	乞児	はるのみやびと	春の宮人
さつひと	獮人	おこなひと	行なひ人	おほみやひと	大宮人
もとつひと	元つ人	ねびひと	ねび人	よひと	世人
とほつひと	遠つ人	さいはひと	幸ひ人	ちよびと	(副)
てひと	手人	まひと	舞人	かほよびと	顔佳人
あてびと	貴人	すまひと	相撲人	うらびと	浦人
よすてびと	世捨て人	おもひびと	思ひ人	からびと	唐人
おとひと	弟人	かたらひと	語らひ人	さくらびと	桜人
ことひと	異人	しはふるひと	しはふるひ人	いたづらひと	徒ら人
まつりごとひと	判官	わびひと	侘び人	まらひと	客人
おほまつりごとひと	参議	ふびと	史	かかりひと	掛かり人
さとびと	里人	おもふひと	思ふ人	きりひと	切り人
やまざとびと	山里人	いへびと	家人	つくりひと	作り人
ふるさとびと	故郷人	うへびと	上人	はしりひと	走り人

あまくだりびと	天降り人	かほど	か程	からくりまど	絡繰りの
つかうまつりびと	仕り人	いかほど	(副)	ひじりまど	聖窓
よりびと	寄り人	ちかきほど	近き程	くるまど	車戸
ふるひと	古人	よきほど	良き程	まんまど	(副)
しはふるひと	しはふる人	いくほど	幾程	みと	水門
うかれびと	浮かれ人	そこほど	其処程	あみど	浴所
ながされびと	流され人	そほど	案山子	あみど	あみど
たればと	誰人	やまだのそほど	山田のそほど	しばのあみど	柴の編み戸
ぬればと	濡れ人	うのけでついたほど	兎の毛で突	かがみど	鏡戸
まれびと	客人		いた程	くみど	組み戸
われびと	我人	よっほど	(副)	くみど	隠処
いろびと	色人	ほとほと	(副)	ねずみど	鼠戸
つきのいろびと	月の色人	ほとほと	殆と	せみど	清水
あじろびと	網代人	ほどほど	程程	しとみど	葎戸
もろひと	諸人	なほほど	何程	のみと	喉
わひと	吾人	ときのほど	時の程	ふみど	踏み処
とのゐびと	宿直人	このほど	此の程	やみど	暗と
すゑひと	陶人	そのほど	其のほど	めど	著
なんびと	何人	みちのほど	道の程	もと	本(名)
ふと	浮屠	いつのほど	何時のほど	-もと	本(助数)
ふと	(副)	いまのほど	今のほど	もと	旧
ふと	太	みのほど	身のほど	もと	許
かおと	兜	ものほど	物ほど	いもと	妹
ごまいかおと	五枚兜	いまほど	今程	かいもと	垣下
さんまいかおと	三枚兜	おめほど	思ほど	ちゃうもと	帳元
のけかおと	仰け兜	こらほど	こら程	おもと	御許
ほしかおと	星兜	そらほど	(副)	あがおもと	吾が御許
ひたかおと	直兜	なるほど	成る程	わおもと	我御許
うちかおと	内兜	まと	待と	しひがもと	権が本
すぢかおと	筋兜	くわとうまど	火燈窓	たきもと	滝本
ししがしらのかおと	獅子頭の兜	かまど	竈	ちりけもと	身柱元
ほしじろのかおと	星白の兜	はつかまど	初竈	こともと	此処許
しゃうぶかおと	菖蒲兜	たみのかまど	民の竈	そともと	其処許
とりかおと	鳥兜	にはかまど	庭竈	どともと	何処許
ひきおと	低太	ひきまど	引き窓	ざもと	座元
けふけふと	今日今日と	くまと	限所	おひざもと	御膝下
つおと	(副)	つきあげまど	突き上げ窓	しもと	細枝
ねおと	根太	かけまど	賭け的	しもと	筈
ゆふと	夕と	しまと	島門	あしもと	足元
にぎりおと	握り太	かくしまど	隠し窓	こしもと	腰元
ごころおと	心太	れんじまど	連子窓	はしもと	橋本
をふと	夫	したちまど	下地窓	おふしもと	大楯
をぶと	緒太	つまど	妻戸	ぞもと	原因
さはいへど	さは言へど	ひとまど	(副)	いそもと	磯もと
はらへど	袂へ殿	くしきのまど	九識の窓	たもと	手本
あをへど	青反吐	かよひまど	通ひ窓	いたもと	板元
ほど	程(名)	やまと	山処	あきのたもと	秋の袂
-ほど	程(副助)	やまと	大和	こけのたもと	苔の袂
おほと	(名)	むしゃまど	武者窓	はなのたもと	花の袂
おほと	大門	おほやまど	大俵	すみのたもと	墨の袂
おほど	大戸	きりまど	切り窓	なごりのたもと	名残りの袂

はたもと	蕨本	あそびやど	遊び宿	しかはあれど	然はあれど
ちもと	千本	こどもやど	子供宿	いづくはあれど	何処はあれど
てもと	手許	あくしょやど	悪所宿	いつはあれど	何時はあれど
やどもと	宿元	くらやど	暗宿	かかれど	斯かれど
みなもと	源	くらやど	蔵宿	なにくれと	(副)
くにもと	国許	きもいりやど	肝煎り宿	されど	(接)
かねもと	金元	ゆさんやど	遊山宿	つれづれと	徒然と
かきのもと	柿の本	きちんやど	木賃宿	おのれと	己れと
このもと	木の下	たにんやど	他人宿	われと	吾と
そのもと	其の許	しゅと	衆徒	いろど	(名)
はなのもと	花の下	よど	澱	くろど	黒戸
ひのもと	日の本	よど	淀	こころど	心と
くりのもと	栗の本	なかよど	中淀	こころど	心ど
いはもと	岩本	しよど	初度	とどろと	轟と
たいふもと	大夫元	にょんによと	(副)	ちょうと	(副)
かみのふもと	神の麓	かはよど	川淀	いんぐわと	因果と
かまもと	竜元	おほかはよど	大川淀	ぐわんぐわと	(副)
やまもと	山本	よよと	(副)	おるど	御居処
せみもと	蟬本	さくりもよよと	(連語)	ぬげゐど	抜け井戸
とみもと	富本	からと	唐櫃	ゑど	穢土
おほみもと	御許	からど	唐戸	えんりゑど	厭離穢土
かなめもと	要許	やまざくらと	山桜戸	おんりゑど	厭離穢土
きよもと	清元	けらけらと	(副)	をと	(代名)
しろもと	城本	しらしらと	白白と	めをと	女夫
くわんじんもと	勧進元	まひらど	舞良戸	どれあひめをと	どれ合ひ夫婦
やど	屋戸	むらと	臂	あんど	安堵
あさちがやど	浅茅が宿	つきのむらど	月の村戸	ほんりゃうあんど	本領安堵
なかやど	中宿	ありど	在り処	いせおんど	伊勢音頭
わがやど	我が屋戸	いづこをはかりと	何処をはかりと	きやりおんど	木遣り音頭
とやかくやど	(連語)	きりど	切り戸	あきんど	商人
なさげやど	情け宿	あんじりと	(副)	できあきんど	出来商人
こやど	小宿	はったりと	(副)	さんど	三度
うりこやど	売り子宿	ふたりと	(副)	いせへななた	伊勢へ七度
くじやど	公事宿	のりと	祝詞	びくまのへさんど	熊野へ三度
したやど	下宿	にょっぽりと	(副)	きしんど	気しんど
ひとやど	人宿	とまりど	泊まり人	しんしんと	(副)
ふなやど	船宿	こもりど	隠り処	すんど	(副)
ねやど	聞所	やりど	遣り戸	すんど	(副)
よもぎのやど	蓬の宿	たかやりど	高遣り戸	せんと	遷都
はなのやど	花の宿	ゆらりと	(副)	せんど	先度
あさぢふのやど	浅茅生の宿	そろりそろりと	(副)	せんど	先途
はにふのやど	埴生の宿	をりど	折り戸	いせんと	自然と
すゑものやど	掘糸者宿	しをりど	枝折り戸	ここをせんど	此処を先途
むぐらのやど	葦の宿	かたをりど	片折り戸	だんと	檀徒
かりのやど	仮の宿	もろをりど	諸折り戸	ちんと	(副)
はやと	単人	さど	猿戸	つんと	(副)
いはやと	岩屋戸	すど	鋭	づんど	(副)
あまのいはやど	天の岩屋戸	なると	鳴る戸	づんと	(副)
さつまはやと	薩摩単人	なると	鳴門	でんど	出所
あひやど	相宿	くるど	椀戸	とんと	(副)
であひやど	出合ひ宿	あれど	(連語)	どんど	(名)



ほとんど	殆ど
なんと	南都
なんと	何と
なんと	納戸
-なんと	(副助)
おなんと	御納戸
こなんと	小納戸
つくねんと	(副)
ぴんと	(副)
へんど	辺土
あへんど	(名)
きょうへんど	京辺土
とほんと	(副)
まんと	万と
まんど	万度
いちまんど	一万度
もんと	門徒
もんど	主水
ごもんと	五門徒
きりきりしゃんと	(副)
くらんど	蔵人
りんと	(副)
くわんど	官途

	かな	飽	-げな	(助動)
な	-かな	哉	-ちゃげな	(連語)
	かな	金	こな	子な
な	字	-がな	こな	(連体)
な	名	-がな	こな	(終助)
な	菜	いかな	ここな	(感)
な	魚	いかな	しこな	醜名
な	難	いかないかな	そこな	其処な
な	汝	さうがな	てごな	手児奈
な	無	どうがな	えっとこな	(感)
な	(副)	いかががな	びんとこな	(名)
-な	(終助)	まがなすきがな	ぼんぼこな	(形動)
-な	(終助)	さかな	さな	(連語)
-な	(終助)	さがな	あさな	朝菜
-な	(終助)	ちゅうざかな	あざな	字
-な	(係助)	にしざかな	あさなあさな	朝な朝な
-な	(係助)	はちざかな	いさな	鯨
-な	(格助)	しばざかな	いさな	磯魚
-な	(助動未然)	とりざかな	あさなさな	朝な朝な
-な	(助動未然)	-しがな	をさな	幼
-な	(助動連体)	-てしがな	しな	品
-な	(接尾)	いっかな	-しな	(接尾)
あな	(感)	すてがな	おしな	(名)
ひとつあな	一つ穴	やまとがな	てじな	手品
くしがたのあな	櫛形の穴	なにがな	しなじな	品品
きりあな	切り穴	-ものかな	ここのしな	九品
きりあな	難穴	はかな	えぼしな	烏帽子名
いな	否	おほがな	めしな	召し名
いな	異な	まかな	いろしな	色品
-いな	(終助)	-もがな	げんじな	源氏名
いな	稲	なくもがな	びんごずな	備後砂
かいな	(感)	あらずもがな	たてずな	立て砂
さいな	(感)	ともがな	すなすな	(副)
けたいな	(連体)	ときなるかな	うぶすな	産土
ついな	追難	わかかな	もりずな	盛り砂
いないな	否いな	わかかな	せな	夫な
なんのいな	何のいな	なにをがな	いそな	磯菜
さればいな	(感)	うきな	さぞな	(連語)
これいな	此いな	おきな	たな	店
うな	海	しこつおきな	たな	棚
うな	項	しものおきな	あだな	徒名
おうな	老女	かたるおきな	にかいだな	二階棚
がうな	寄居虫	いやしきな	いちまいだな	一枚棚
たかうな	筍	つきな	だうかうだな	道幸棚
さうな	草名	きなきな	ゑはうだな	恵方棚
-さうな	(助動)	おほきな	しゃうりゅうだな	精霊棚
-だうな	(接尾)	ことずくな	おたな	御店
やだうな	矢だうな	ひとずくな	かたな	刀
うなうな	(名)	すくなすくな	かたな	片名
をうな	女	かたくな	かたな	肩名
えな	袍衣	をくな	あかだな	闕伽棚
おな	(名)	けな	なががたな	長刀

うけがたな	受け刀	よせづな	寄せ綱	かざはな	風花
こがたな	小刀	たづな	手綱	かざばな	風花
ちひさがたな	小刀	そめわけたづな	染め分け手綱	うつしばな	移し花
こしがたな	腰刀	もろたづな	諸手綱	つつじばな	躑躅花(枕)
さしがたな	刺し刀	なづな	薺	くずばな	葛花
かへしがたな	返し刀	すずのつな	鈴の綱	すずばな	澆
はだがたな	肌刀	ぜんのつな	善の綱	あだばな	徒花
うちがたな	打ち刀	くびづな	頸綱	いちばな	一端
ながたな	菜刀	もやひづな	舂ひ綱	たちばな	橘
さびがたな	錆び刀	ひかへづな	控へ綱	はなたちばな	花橘
しゃうおがたな	菖蒲刀	ともづな	纒	うこんのたちばな	右近の橘
やまがたな	山刀	くちとりづな	口取り綱	やまたちばな	山橘
あやめがたな	菖蒲刀	うてな	台	もちばな	餅花
えびらがたな	簾刀	うてな	萼	つばな	茅花
おっとりがたな	押っ取り刀	はちすのうてな	蓮の合	ふでつばな	筆茅花
まもりがたな	守り刀	はすのうてな	蓮の合	はつはな	初花
いっほんがたな	一本刀	たまのうてな	玉の合	とこはな	常初花
きたな	汚な	くほんのうてな	九品の合	みづはな	水端
あきだな	空き店	-とな	(連語)	きではな	木で鼻
えんぎだな	縁起棚	えいとな	(連語)	みづのではな	水の出端
としとくだな	歳徳棚	おとな	大人	ことはな	異花
さんびゃくだな	三百店	やっとな	(感)	ひとはな	一花
みづしだな	御齋子棚	えいやっとな	(感)	はなばな	花
みせだな	見世棚	もとな	(副)	にばな	煮花
みづたな	水棚	なな	七	しどばな	死に花
でだな	出店	-なな	(連語)	いりまめにはな	煎り豆に花
えどだな	江戸棚	をさなな	幼名	ゑにあはぬはな	会に逢はぬ花
ふなだな	船漕	せなな	夫なな	ものいはぬはな	物言はぬ花
おものだな	御物棚	くにな	国名	うのはな	卯の花
ふとものだな	太物店	またのな	又の名	ときのはな	時の花
うをのたな	魚の棚	もののな	物の名	ていけのはな	手活けの花
あひだな	相店	はな	花	このはな	木の花
しまひだな	仕舞ひ棚	はな	鼻	すがたのはな	姿の花
まだな	未だな	-はな	(終助)	むつのはな	六つの花
たまだな	魂棚	-はな	(助数)	まことのはな	誠の花
くろみだな	黒み棚	そうばな	総花	ことばのはな	言葉の花
うらだな	裏店	ぼうばな	棒端	みめ	見目は幸ひ
しらだな	白店	かはな	川葉	ばさいはひのはな	の花
くろだな	黒棚	あかばな	赤花	なみのはな	波の花
ふくろだな	袋棚	つじがはな	辻が花	うめのはな	梅の花
ぜんだな	膳棚	かほかはな	貌が花	みのりのはな	御法の花
ほんだな	本店	ひきめかぎはな	引き目鉤鼻	とかへりのはな	十返りの花
ちな	千名	たるきばな	垂木端	こころのはな	心の花
こうちな	小路名	いくはな	幾はな	じおんのはな	時分の花
つな	綱	みるめかぐはな	見る目嗅ぐ鼻	いははな	岩端
いづな	飯綱	げばな	夏花	やすらひばな	安楽花
きづな	絆	げげばな	げげ花	しらゆふはな	白木綿花
おもひのきづな	思ひの絆	たむげばな	手向け花	かほばな	貌花
うきよのきづな	憂き世の絆	ひきごばな	瓢花	しほばな	塩花
せつな	刹那	とこはな	常花	かみばな	紙花
いっせつな	一刹那	とこばな	床花		

すゑつむはな	末摘む花	あかおまな	赤御魚	ひやくだんな	百禮那
かほよはな	顔佳花	はまな	浜菜	いちだんな	一旦那
からはな	唐花	みな	鱧	あきなひだんな	商ひ旦那
さくらばな	桜花(枕)	みな	皆	おほだんな	大禮那
あへたちばな	あへ橋	いみな	諱	おやだんな	親旦那
わらはな	童名	おみな	姫	いたりだんな	至り旦那
あがりばな	上がり花	きみな	公名	-なんな	(連語)
つくりばな	造り花	ひとみな	人皆	まんな	真字
けづりばな	削り花	をみな	女	ひよんな	(連体)
めどにけづりばな	審に削り花	あづまをみな	東女	ひやくくわんな	百官名
かへりばな	返り花	みやをみな	宮女	をんな	女
さゆりばな	小百合花(枕)	むな-	空	たうせいをんな	当世女
はるはな	春花	むな-	胸	いちだいをんな	一代女
いればな	入れ花	おむな	姫	きやうをんな	京女
なげいればな	投げ入れ花	たかむな	筍	ちゅうをんな	中女
わすればな	忘れ花	-がもな	(連語)	きをんな	生女
をばな	尾花	やな	梁	やしきをんな	屋敷女
あをばな	青花	-やな	(終助)	さつきをんな	五月女
かれをばな	枯れ尾花	しゃな	遮那	ゆきをんな	雪女
さんもんばな	三文花	しゃなしゃな	(副)	おもほくをんな	思はく女
ひな	雛	びるしゃな	毘盧遮那	やきをんな	優女
かひな	肱(名)	くだりやな	下り築	しだいをんな	仕出し女
-かひな	肱(助数)	くづれやな	崩れ築	わたしをんな	渡し女
こがひな	小腕	ゆな	湯女	げすをんな	下種女
くひな	水鶏	ゆなゆな	(名)	みせをんな	見世女
おほうちびな	大内雛	-よな	(間助)	ちをんな	地女
ひびな	雛	よな-	米	くわんくわつをんな	寛瀧女
かみびな	紙雛	よなよな	夜な夜な	でをんな	出女
よびな	呼び名	あらな	有らな	ながれのをんな	流れの女
さぶらひな	候ひ名	からな	唐名	はずはをんな	蓮葉女
だいらひな	内裏雛	ばかなつらな	馬鹿な面な	すあひをんな	牙僧女
ふな-	船	おくりな	謚	であひをんな	出合ひ女
あふな	危な	つくりな	作り名	あそびをんな	遊び女
あふなあふな	(副)	とほりな	通り名	しのびをんな	忍び女
おふなおふな	(副)	あるな	有る名	なまをんな	生女
つかふな	東餅	ふるな	富楼那	ちゃのまをんな	茶の間女
もふしつかふな	藻臥し東餅	-わな	(終助)	かみをんな	上女
くそふな	糞餅	しぎわな	鳴瀬	さがみをんな	相模女
もみぢおふな	紅葉餅	すてわな	捨て畏	とめをんな	留め女
ゆふな	夕葉	るな	維那	しもをんな	下女
あさなゆふな	朝な夕な	つるな	都維那	ちややをんな	茶屋女
うべなうべな	宜な宜な	をな	(名)	ねんきりをんな	年切り女
かへな	替へ名	おんな	姫	なかどほりをんな	中通り女
おほなおほな	(副)	かんな	仮名	しゃれをんな	洒落女
とほな	遠名	つきがんな	突き飽	おぢゃれをんな	おぢゃれ女
まな	(名)	たかんな	筍	わをんな	吾女
まな	真名	やりがんな	槍鉋	あををんな	青女
まな	真魚	たんな	手綱		
まな	(副)	だんな	檀那		
おまな	御真魚	だいだんな	大檀那		
		じっぽうだんな	十方旦那		

		わづかに	僅かに	そじしのむなくに	誓矢の空国
		なかに	中に	あらなくに	(連語)
		なかなかに	(副)	-ならなくに	(連語)
に	土	あるがなかに	有るが中に	うらやすのくに	心安の国
に	丹	にふふかに	(副)	みだのくに	弥陀の国
に	式	あこぎに	阿漕に	みちのくに	陸奥の国
に	荷	しきに	類に	ひとのくに	人の国
に	瓊(名)	いやちへしきに	弥千重類に	ひのものくに	日の本の国
-に	瓊(造語形)	ちへなみしきに	千重波類きに	ねのくに	根の国
に	二	よくせきに	(副)	みづほのくに	瑞穂の国
-に	(格助)	だきに	荼枳尼	あしは	葦原の瑞穂
-に	(終助)	いっきに	一気に	らのみづほのくに	の国
-に	(助動連用)	いやつぎつぎに	弥次次に	とよあしは	豊葦原の瑞
-に	(助動連用)	ひたなきに	直鳴きに	らのみづほのくに	穂の国
-に	(助動連用)	おほきに	大きに	とほのくに	遠の国
あに	豈	ひだりみぎに	左右に	よみのくに	黄泉の国
はなのあに	花の兄	くに	国	とこよのくに	常世の国
がいに	(副)	おくに	御国	とよびのくに	比丘尼
だいに	大式	かにかくに	(副)	うたびのくに	歌比丘尼
いかに	一向に	とにかくに	(連語)	こうたびのくに	小歌比丘尼
-さうに	(助動連用)	しくしくに	(副)	とまのびのくに	熊野比丘尼
たくさんさうに	沢山さうに	ちへしくしくに	千重類く類	くがおひびのくに	科負ひ比丘尼
せうに	少式	いやしくしくに	弥しくしくに	へおひびのくに	屁負ひ比丘尼
いちどうに	一同に	いとしくしくに	常しくに	うきよびのくに	浮き世比丘尼
ぎやうに	(副)	とこしくに	常しくに	くわんじんびのくに	勧進比丘尼
ありやうに	有り様に	うましくに	美し国	ことだ	言霊の幸は
えに	縁	ねのかたすくに	根の堅州国	まのさきはふくに	ふ国
えに	得に	やすくに	安国	やしまぐに	八州国
いやさかはえに	弥栄映えに	をすくに	食す国	みくに	御国
いへばえに	言へばえに	やそくに	八十国	からくに	韓国
おに	鬼(名)	あしはらのなかつくに	葦原の中つ国	そこらくに	(副)
おに	鬼(接頭)	とよあし	豊葦原の中	ひのいるくに	日の入る国
うしおに	牛鬼	はらのなかつくに	つ国	くはし	細し戈の千
こころのおに	心の鬼	おきつくに	沖つ国	ほこのちたるくに	足る国
-かに	(接尾)	ときつくに	時つ国	ひいづるくに	日出づる国
-がに	(接助)	みけつくに	御食つ国	ちちわくに	千千分くに
いかに	如何に	したつくに	下つ国	をぐに	小国
いかにいかにかに	如何にか如何にか	うちつくに	内つ国	けに	化尼
	何に	とつくに	外つ国	けに	異に
いかにいかにかに	如何に如何にか	もとつくに	本つ国	げに	実に
こはいかに	(連語)	うはつくに	上つ国	-げに	(助動連用)
あれはいかに	彼はいかに	ふつくに	悉に	うたてけに	うたて異に
あがかに	足搔かに	とほつくに	遠つ国	つきにけに	月に異に
けがに	怪我に	あまつくに	天つ国	げにげに	実に実に
ささがに	細蟹	なかんづくに	就中に	あさにけに	朝に日に
やさかに	八尺瓊	ことくに	異国	ひにけに	日にけに
あしがに	葦蟹	ひとくに	人国	つきにひにけに	月に日に異に
しかすがに	然すがに	-なくに	(連語)	ぬげに	(副)
さすがに	(副)	あかなくに	鮑かなくに	のけに	退荷
たかに	高荷	なげなくに	無げなくに	のけに	仰げに
ただちに	直近に	むなくに	空国	いやひけに	弥日異に

むげに	無下に	にはもせに	庭もせに	-ままでに	(連語)
ここに	茲に	はまもせに	涙もせに	ことに	殊に
そこに	其処に	たよせに	手寄せに	とてものことに	とてもの事に
いとこに	従兄弟煮	きりぜに	切り銭	きはことに	際ことに
わぎもこに	吾妹子に(枕)	ころぜに	洪武銭	つとに	夙に
さに	さ丹	たに	商布	ほどに	(接)
ふすさに	(副)	だに	駄荷	-ほどに	(接助)
まさに	正に	-だに	(係助)	ほとほとに	殆とに
まさに	將に	-がたに	(接尾)	かかるほどに	かかる程に
しに	死に	さるかたに	さる方に	-けるほどに	ける程に
あしに	葦荷	くたに	苦胆	さるほどに	(接)
あひたいじに	相對死に	さなきだに	(副)	なに	何
ほたえじに	ほたえ死に	こたに	小谷	あなに	(感)
いきしに	生き死に	さだに	(連語)	こなに	来なに
ねこじに	根掘じに	したにしたに	下に下に	よしなに	(副)
しじに	繁に	ただに	營に	ねじに	寢死にに
あんじじに	案じ死に	したたに	(副)	とにに	頓に
たしに	(副)	さらでだに	(副)	つねに	常に
たちじに	立ち死に	さらぬだに	(副)	しのに	(副)
あつちじに	あつち死に	あひだに	間に	こころものしに	心ものしに
あふちじに	煽ち死に	みたに	み谷	しのに	(副)
としに	(連語)	ゆたに	(形動連用)	はに	埴
いやとしに	弥年に	ゆたにたゆたに	(連語)	あはに	(副)
なしに	無しに	ゆたのたゆたに	(連語)	あはに	淡に
なじに	何に	あらたあらたに	新た新たに	うはに	上荷
われとはなしに	吾とはなしに	くらたに	くら谷	うみかほに	海川に
なにしに	何しに	をだに	小谷	さほに	多に
いぬじに	犬死に	ばんいちに	万一に	ものさばに	(枕)
よこさまのしに	横様の死に	うちうちに	内内に	しはに	底土
ひじに	干死に	あながちに	強ちに	ましばに	真贋に
いやましに	弥増しに	せちに	切に	やにには	矢庭に
やみじに	病み死に	ただちに	直ちに	いやとしのほに	弥年の端に
なからじに	半ら死に	たちまちに	忽ちに	まほに	真赤土
そらじに	空死に	いやをちに	弥をちに	かへらばに	(副)
いたづらじに	徒ら死に	なかつに	中つ土	せんばに	船場煮
きりじに	切り死に	いまのをつつに	今の現に	-さかひに	(接助)
こがれじに	焦がれ死に	はつに	初土	せひに	是非に
かつゑじに	鐵ゑ死に	はつに	初荷	つひに	終に
いやすますに	弥ますますに	はつに	初に	しのびに	忍びに
ひねもすに	終日に	ふつに	(副)	せんあくふに	善惡不二
せに	狭に	よろづに	万に	じふに	十二
ぜに	錢	ついでに	序に	はふに	胡粉
さきぜに	先錢	かてに	(連語)	にふおに	(副)
こまひきぜに	駒牽き錢	-がてに	(連語)	いやがうへに	弥が上に
ざくぜに	ざく錢	まちかてに	待ちかてに	あまがべに	天が虹
ひゃくぜに	百錢	おれがでに	(副)	-さへに	(副助)
くろくぜに	九六錢	わがでに	我がでに	-そへに	(副助)
ごけぜに	後家錢	まさでに	正でに	うつたへに	(副)
びたぜに	鏹錢	すでに	已に	ことたへに	故に
つるべぜに	連綿錢	なみだかたてに	涙片手に	ひとへに	偏に
みちもせに	道も狭に	ただはてに	直泊てに	なへに	並へに

かんのべに	寒の紅	あめもよに	雨もよに	おもふゑに	思ふゑに
つまべに	爪紅	らに	蘭	かるがゆゑに	かるが故に
めのまへに	目の前に	うらうらに	(副)	-ものゆゑに	(連語)
ちへにももへに	千重に百重に	-からに	(接助)	あをに	青丹
のりべに	糊紅	よるはずがらに	夜はずがらに	うをに	魚荷
かんべに	寒紅	-てからに	(連語)	しをに	紫苑
ほに	盆	-ながらに	(連語)	いきのをに	息の緒に
おほに	大に	さくらに	桜煮	げんに	現に
おほに	疎に	さらに	更に	しんに	心耳
いやとほに	弥遠に	なほさらに	尚更に	てんに	(副)
まに	摩尼	しらに	知らに	じねんに	自然に
いままに	今に	さかしらに	賢しらに	ほんに	(副)
のけざまに	仰け様に	ものかなしらに	(副)	めんめん	面面に
おっさまに	追っ様に	-すらに	(連語)		
おひさまに	追ひ様に	だらに	陀羅尼		
すまに	(連語)	そんしょうだらに	尊勝陀羅尼		
てもすまに	手もすまに	せんじゅのだらに	千手の陀羅尼		
こりすまに	懲りすまに	ひらに	平に		
ふとまに	太占	しみに	(副)		
まにまに	隨に	しめらに	(副)		
ままに	儘に	をとめらに	少女らに(枕)		
かへらまに	(副)	-ばかりに	(連語)		
さしぐみに	(副)	いふばかりに	言ふばかりに		
つまごみに	妻籠みに	いきをはかりに	息をはかりに		
しみに	茂みに	しきりに	頻りに		
ぬすみに	(副)	ひたぎりに	直切りに		
かたみに	互に	ひたばしりに	直走りに		
とみに	頼に	みだりに	蓋りに		
おいなみに	老い次に	ただなりに	(副)		
あしなみに	足並みに	ただのりに	直乘りに		
しみみに	茂みに	がらりに	(副)		
しゃみに	沙弥尼	-さへあるに	(連語)		
はなゑみに	花咲みに	しかるに	然るに		
しゃかむに	釈迦牟尼	さるに	(接)		
なにせむに	何せむに	はからざるに	計らざるに		
かごめに	香籠めに	めもはるに	目も遙に		
ねごめに	根込めに	まるに	丸に		
つまごめに	妻籠めに	あれに	(代名)		
いささめに	(副)	あかれあかれに	分かれ分かれに		
ななめに	斜めに	それに	(接)		
ゆめに	夢に	こころに	心に		
こひのおもに	恋の重荷	ところ	所に		
さしもに	(副)	たちどころに	立ち所に		
とでもに	(連語)	もそろもそろに	(副)		
とも	共に	しどろに	(副)		
いやとも	(副)	いっどろに	(副)		
もろとも	諸共に	わに	鱈		
あやに	(副)	あふさわに	(副)		
よに	世に	さわさわに	騒騒に		
よによに	世に世に	たゑに	太為爾		
ゆきもよに	雪もよに	そゑに	其故に		

	ぬ	沼	ぬ	野	ぬ	寝	-ぬ	(助動)	-ぬ	(助動連体)	ぬ	寝	いぬ	犬(名)	いぬ	犬(接頭)	いぬ	戌	いぬ	寝ぬ	いぬ	往ぬ	おいぬ	御犬	ほんなうのいぬ	煩惱の犬	こまいぬ	伯犬	うぬ	己	きこえぬ	聞こえぬ	いのねらえぬ	寝の寝らえぬ	かぬ	兼ぬ	-かぬ	(接尾)	たがぬ	(動)	まちかぬ	待ちかぬ	つかぬ	束ぬ	とつてもつかぬ	(連語)	とりつかぬ	取り束ぬ	てをつかぬ	手を束ぬ	おもひかぬ	思ひかぬ	みかぬ	見かぬ	わがぬ	箱ぬ	きぬ	衣	じだいぎぬ	時代絹	はちちやうぎぬ	八丈絹	あかぎぬ	赤衣	かがぎぬ	加賀絹	ときぎぬ	解き衣	しほやきぎぬ	塩焼き衣	あさぎぬ	麻衣	あしぎぬ	縮	いだしぎぬ	出だし衣	おしいだしぎぬ	押しだし衣	あらしぎぬ	著し衣	うすぎぬ	薄衣	かたぎぬ	肩衣	ぬのかたぎぬ	布肩衣	ゆふかたぎぬ	木綿肩衣	はかまかたぎぬ	袴肩衣	わたぎぬ	綿衣	ちぎぬ	地絹	うちぎぬ	打衣	いつぎぬ	五衣	ふたつきぬ	二つ衣	いつつきぬ	五つ衣	きぬぎぬ	衣衣	うちいでのみぬ	打ち出での衣	うちでのきぬ	打ち出の衣	ぬのぎぬ	布衣	ひのぎぬ	日野絹	うへのきぬ	上の衣	まとはしのうへのきぬ	縫腋の袍	あをいろのうへのきぬ	青色の上の衣	いつへのきぬ	五重の衣	あをずりのきぬ	青摺りの衣	かとのきぬ	縹の衣	かはぎぬ	皮衣	ひねずみのかはぎぬ	火風の裘	なびきぬ	靡き寝	まひぎぬ	舞衣	あらひきぬ	洗ひ衣	ときあらひきぬ	解き洗ひ衣	うぶぎぬ	産衣	ちちぶぎぬ	秩父絹	ひとへぎぬ	単衣	おりのべぎぬ	織り延べ絹	まきぬ	枕き寝	あまぎぬ	雨衣	うまぎぬ	馬衣	たまきぬ	玉衣	つまぎぬ	妻衣	あこめぎぬ	袷衣	もぎぬ	喪衣	からぎぬ	唐衣	からぎぬ	唐絹	ひらぎぬ	平絹	かりぎぬ	狩衣	むすびかりぎぬ	結び狩衣	すりかりぎぬ	摺り狩衣	すりぎぬ	摺り衣	ねりぎぬ	練り絹	はりぎぬ	張り衣	かはりぎぬ	代はり絹	むしのたれぎぬ	虫の垂れ衣	ぬれぎぬ	濡れ衣	はれぎぬ	晴れ衣	くろぎぬ	黒衣	しろぎぬ	白衣	とのみぎぬ	宿直衣	いけぬ	(連語)	かざかみにおけぬ	風上に置けぬ	あやがぬけぬ	綾が抜けぬ	さぬ	さ寝	ひきかさぬ	引き重ねぬ	たちかさぬ	たち重ねぬ	たちかさぬ	裁ち重ねぬ	とりかさぬ	取り重ねぬ	さねかさぬ	さ寝かさ寝	ふさぬ	総ぬ	しぬ	死ぬ	こひしぬ	恋ひ死ぬ	おもひしぬ	思ひ死ぬ	ゑひしぬ	酔ひ死ぬ	-やはせぬ	(連語)	ないもせぬ	(連語)	かたぬ	結ぬ	たたぬ	畳ぬ	こうにもたたぬ	功にもたたぬ	くりたたぬ	繰り畳ぬ	ゆだぬ	委ぬ	ちぬ	茅渚	つぬ	角	たづぬ	尋ぬ	-かてぬ	(連語)	みがもてぬ	身が持てぬ	はぬ	撥ぬ	ましょくにあはぬ	間尺に合はぬ	いはぬ	言はぬ	をへぬ	卒へぬ	しんまくにをへぬ	慎莫にをへぬ	ひきつばぬ	引き局ぬ	うきぬしづみぬ	浮きぬ沈みぬ	あらぬ	(連体)	さあらぬ	(連語)	あるにあらぬ	有るにあらぬ	-やはあらぬ	(連語)	あるにもあらぬ	有るにもあらぬ	よからぬ	(連語)	さらぬ	(連体)	-しらぬ	(終助)	あすしらぬ	明日知らぬ	めさすともしらぬ	目さすとも知らぬ	つらぬ	連ぬ	かいつらぬ	かい連ぬ	かきつらぬ	かき連ぬ	おもひつらぬ	思ひ連ぬ	えだをつらぬ	枝を連ぬ	そでをつらぬ	袖を連ぬ	えならぬ	(連語)	てまへのならぬ	手前のならぬ	あひならぬ	相成らぬ	こりゃならぬ	(連語)
--	---	---	---	---	---	---	----	------	----	--------	---	---	----	------	----	-------	----	---	----	----	----	----	-----	----	---------	------	------	----	----	---	------	------	--------	--------	----	----	-----	------	-----	-----	------	------	-----	----	---------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-----	-----	-----	----	----	---	-------	-----	---------	-----	------	----	------	-----	------	-----	--------	------	------	----	------	---	-------	------	---------	-------	-------	-----	------	----	------	----	--------	-----	--------	------	---------	-----	------	----	-----	----	------	----	------	----	-------	-----	-------	-----	------	----	---------	--------	--------	-------	------	----	------	-----	-------	-----	------------	------	------------	--------	--------	------	---------	-------	-------	-----	------	----	-----------	------	------	-----	------	----	-------	-----	---------	-------	------	----	-------	-----	-------	----	--------	-------	-----	-----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	-----	----	------	----	------	----	------	----	------	----	---------	------	--------	------	------	-----	------	-----	------	-----	-------	------	---------	-------	------	-----	------	-----	------	----	------	----	-------	-----	-----	------	----------	--------	--------	-------	----	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	----	----	----	------	------	-------	------	------	------	-------	------	-------	------	-----	----	-----	----	---------	--------	-------	------	-----	----	----	----	----	---	-----	----	------	------	-------	-------	----	----	----------	--------	-----	-----	-----	-----	----------	--------	-------	------	---------	--------	-----	------	------	------	--------	--------	--------	------	---------	---------	------	------	-----	------	------	------	-------	-------	----------	----------	-----	----	-------	------	-------	------	--------	------	--------	------	--------	------	------	------	---------	--------	-------	------	--------	------



かへらぬ 掃らぬ  
うまらぬ 埋らぬ  
つまらぬ (連語)  
しりぬ 知りぬ  
こもりぬ 隠り沼  
あくちもきれぬ あくちも切  
れぬ  
かくれぬ 隠れ沼  
おされぬ (連語)  
おすにおされぬ 押すに押さ  
れぬ  
えしれぬ え知れぬ  
いはれぬ 言はれぬ  
あられぬ 有られぬ  
わぬ 吾  
かまわぬ 鎌輪奴  
ゐぬ 率寝  
いをぬ 寝を寝  
たんぬ 足んぬ  
をはんぬ 畢んぬ  
ふんぬ 忿怒

## ね

ね 子  
ね 音  
ね 根  
ね 峰  
-ね (終助)  
-ね (助動已然)  
-ね (助動命令)  
ゆきあひあね 行き合ひ姉  
しゃうね 性根  
いれじゃうね 入れ性根  
きのえね 甲子  
かね 金  
かね 銀  
かね 鉦  
かね 矩  
かね 鐘  
かね 鉄漿  
-がね (終助)  
あかね 茜  
かいがね 胛  
どうがね 胴金  
ざとうがね 座頭金  
あくしゃうがね 悪性金  
たかがね 高金  
はだかがね 裸金  
かきがね 懸金  
さきがね 先金  
きさきがね 后かね  
しきがね 敷き銀  
たたきがね 敲き鉦  
はばきがね 輓金  
やきがね 焼き金  
くがね 黄金  
ぐそくがね 具足金  
きんちゃくがね 巾着金  
かけがね 掛け金  
なげがね 投げ金  
からへなげがね 唐へ投げ金  
こがね 小鉄  
こがね 黄金  
むこがね 婿がね  
ささがね 笹が根  
あしがね 足金  
わたくしがね 私金  
けしがね 芥子金  
さしがね 差し金  
ててなしがね 父無し金  
ふしかね 五倍子鉄漿

からすがね 鳥金  
らいせがね 来世金  
たかね 高根  
たがね 鉛  
たがね 鑿  
あだかね 徒銀  
いたがね 板銀  
ちがね 地金  
ひうちがね 火打ち金  
すちがね 筋金  
いのちがね 命金  
たづがね 鶴が音  
まつがね 松が根  
みづかね 水銀  
てがね 手金  
てがね 手鉄  
すてがね 捨て鐘  
すてがね 捨て鐘  
えどがね 江戸金  
しにがね 死に金  
とまのかね 時の鐘  
あけのかね 明けの鐘  
ひゃくはちのかね 百八の鐘  
ねよとのかね 寝よとの鐘  
いりあひのかね 入相の鐘  
いはがね 岩が根  
きはきかねはかね 木は木銀は銀  
かひかね 貝鉦  
つかひがね 遣ひ金  
しまひがね 仕舞ひ金  
ゆびがね 指金  
むかへがね 迎へ鐘  
のへがね 延べ金  
まかね 真金  
こまがね 細金  
みがね 身金  
すみかね 墨金  
つつみがね 包み金  
めがね 眼鏡  
おめがね 御眼鏡  
はやがね 早鐘  
あくしょがね 悪所金  
びぢよがね びぢよ金  
あらがね 粗金  
うらがね 裏金  
からかね 唐金  
てらがね 寺鐘  
かりがね 雁が音  
かりがね 雁  
はつかりがね 初雁が音  
とほかりがね 遠雁

まがりかね	曲がり金	もみちがさね	紅葉襲	しはずぎつね	師走狐
きりかね	切り金	まつがさね	松重ね	ひとつあなのきつね	一つ穴の狐
きりがね	切り金	うのはながさね	卯の花襲	くつね	(名)
しきりがね	仕切り銀	ここのかさね	九重ね	たづね	尋ね
ほぞくりがね	臍繰り金	うはがさね	上襲	よのつね	世の常
くさがりかね	腐り金	しゃうぶがさね	菖蒲襲	いへばよのつね	言へば世の常
めくさがりかね	目腐り金	いつへがさね	五重襲	いふもよのつね	言ふも世の常
すりがね	摺り鉦	ひとへがさね	単襲	はつね	初子
いちりがね	一里鐘	みへがさね	三重襲	はつね	初音
へつりがね	へつり金	うめがさね	梅襲	とね	刀禰
ほんつりがね	本釣鐘	あやめがさね	菖蒲襲	しとね	肉
とりかね	鳥が音	さくらがさね	桜襲	なね	(名)
ねりがね	練り鉄	しらがさね	白重ね	うなね	頸根
わるかね	悪銀	かいねりがさね	掻い練り襲	つなね	綱根
くろかね	鉄	ひねりがさね	捻り重ね	いもなね	妹なね
しろかね	銀	こほりがさね	水襲	このね	木の根
さをかね	竿金	くさね	草根	しのね	羊蹄
だいじんかね	大尽金	こざね	小札	ものね	物の音
ちんかね	陣鐘	まらうとざね	客人実	やのね	矢の根
れんぱんかね	連判銀	こがねざね	黄金札	はね	羽
きね	(名)	つかひざね	使ひざね	はね	撥ね
きね	杵	きみざね	君実	-はね	勿
きね	木根	むざね	(名)	いはね	岩根
いきね	息音	くろざね	黒核	そこついはね	底つ磐根
うきね	浮き根	-しね	稲	かばね	姓
うきね	浮き寝	おしね	晩稲	かばね	屍
まつのうきね	松の浮き根	きしね	岸根	しかばね	屍
かものうきね	鴨の浮き寝	にきしね	和稲	くさむすかばね	草むす屍
かきね	垣根	けしね	飯米	うさぎばね	兎跳ね
うつぎがさね	卯木垣根	たなしね	稲種	つきばね	突き羽根
てぎね	手杵	くましね	(名)	つくばね	筑波嶺
ももきね	(枕)	みしね	み稲	たばね	束ね
うすからきね	臼から杵	うるしね	(名)	かかあたばね	囃束ね
くね	(名)	をしね	小稲	くさたばね	草束ね
すくね	宿禰	くすね	粟糠	いきのたばね	息の束ね
ざこね	雑魚寝	-こせね	(連語)	きものたばね	肝の束ね
さね	札	そね	磯	ちょびたばね	ちょび束ね
さね	核	そね	其根	かりばね	(名)
さね	さ寝	-そね	(連語)	ひね	晩稲
さね	(副)	たね	種	しひね	瘤
-さね	(連語)	あだね	徒寝	たびね	旅寝
-ざね	(接尾)	こだね	子種	しのびね	忍び音
かさね	重ね(名)	したね	下根	おもひね	思ひ寝
-かさね	重ね(助数)	おとしだね	落とし胤	ころびね	転び寝
ついがさね	衝重ね	うたたね	仮寝	ぎょうずいぶね	行水船
こうばいがさね	紅梅襲	ものだね	物種	うおね	鵜舟
すはうがさね	蘇芳襲	やだね	矢種	りんほうおね	輪宝船
やなぎがさね	柳襲	ゆだね	斎種	さかおね	酒槽
きくがさね	菊襲	たらちね	垂乳根	くらはんかおね	食はんか船
したがさね	下襲	つね	常	うきふね	浮き舟
ふちがさね	藤襲	きつね	狐	かきぶね	牡蠣船

せがきぶね	施鐵鬼船	のりのふね	法の舟	あまをぶね	海人小舟
けんざきぶね	剣先船	いはふね	岩船	あからをぶね	赤ら小舟
せきぶね	関船	あまのいはふね	天の磐船	あしがらをぶね	足柄小舟
ひきぶね	引き船	しばふね	柴舟	あしかりをぶね	葦刈り小舟
ちよきぶね	猪牙舟	おちばぶね	落ち葉舟	しゅいんぶね	朱印船
さんじっこくぶね	三十石船	ひとはぶね	一葉舟	ごしゅいんぶね	御朱印船
せんごくぶね	千石船	のりあひぶね	乗合舟	たうじんぶね	唐人船
いけぶね	生け槽	むかへぶね	迎へ船	どうぼね	胴骨
かけぶね	掛け船	つまむかへぶね	妻迎へ舟	どしやうぼね	ど性骨
あたけぶね	安宅船	だんべぶね	田兵衛船	おほね	大根
ぬげぶね	抜け舟	しほぶね	潮船	つちおほね	土大根
ひこぶね	引こ船	そほぶね	緒舟	いきほね	息骨
ござぶね	御座船	あけのそほぶね	朱のそほ船	がきぼね	骸鬼骨
ござござぶね	ござござ舟	うつぼぶね	空船	しげぼね	繁骨
いざぶね	艀船	うつぼぶね	空穂船	えだぼね	枝骨
あしぶね	葦船	あまぶね	海人舟	すちぼね	筋骨
てんりゅうじぶね	天龍寺船	うまぶね	馬槽	つぼね	局
つくしぶね	筑紫船	こまぶね	高麗舟	おつぼね	御局
もろこしぶね	唐土船	あさづまぶね	朝妻船	ながつぼね	長局
はしぶね	端舟	とまぶね	苦舟	ながはしのつぼね	長橋の局
めしぶね	召し船	くるまぶね	車船	ごせちのつぼね	五節の局
いはくすぶね	岩樟船	てんまぶね	伝馬船	うへつぼね	上局
あまのいはくすぶね	天の岩樟船	あみぶね	網船	うへのみつぼね	上の御局
とりのいはくすぶね	鳥の岩樟船	たたみぶね	畳み船	おとぼね	音骨
たかせぶね	高瀬舟	しばつみぶね	柴積み舟	かはぼね	川骨
すがたぶね	妾舟	ともぶね	友船	こめぼね	籠め骨
やかたぶね	屋形船	ももぶね	百船	えらぼね	(名)
ひらたぶね	平田舟	ちゃぶね	茶船	くらぼね	鞍骨
まるたぶね	丸太舟	はやぶね	早船	かぶらぼね	蕪骨
ちぶね	千船	ゆぶね	湯船	ひばりぼね	雲雀骨
もちぶね	餅舟	くわしよぶね	過所船	しまね	島根
つぶね	(名)	しらかはよぶね	白川夜船	やまとしまね	大和島根
おきつぶね	沖つ船	からぶね	唐船	うきよものまね	浮き世物真似
すてぶね	捨て舟	たからぶね	宝船	こわまね	声真似
あまのすてぶね	海人の捨て舟	まつらぶね	松浦船	みね	峰
いづてぶね	伊豆手船	かかりぶね	掛かり船	ひそみね	潜み音
えどぶね	江戸船	もかりぶね	藻刈り船	たいこ	
もとぶね	本船	てぐりぶね	手繰り船	んりやうぶのみね	胎金両部の峰
いなぶね	稲舟	いざりぶね	漁り船	くものみね	雲の峰
うはにぶね	上荷船	くだりぶね	下り舟	をみね	小峰
わりにぶね	渡りに舟	あまのつりぶね	海人の釣舟	むね	旨
やねぶね	屋根船	ひるぶね	昼船	むね	宗
ぐせいのぶね	弘誓の船	うかれぶね	浮かれ船	むね	胸
ももさかのぶね	百積の船	こがれぶね	焦がれ舟	むね	棟
つきのぶね	月の舟	くろぶね	黒船	すずむね	鏡むね
つくのぶね	船	をぶね	小舟	とむね	と胸
よつふね	四つの船	あしわけをぶね	葦分け小舟	かやね	茅根
ちかひのぶね	誓ひの船	さをぶね	さ小舟	とりおきやね	取り置き屋根
つはものぶね	兵船	たななしをぶね	棚無し小舟	きりづまやね	切妻屋根
はんにゃのぶね	般若の船	すてをぶね	捨て小舟	かきがらやね	髑髏屋根
からのぶね	唐の船	あまのをぶね	海人の小舟	まゆね	眉根

よね 米  
 よね 女郎  
 しらげよね 精げ米  
 こよね (名)  
 かしよね 糶米  
 たいらうのよね 大根の米  
 あらひよね 洗ひ米  
 まよね 眉根  
 そらね 空音  
 そらね 空寝  
 とりのそらね 鶏の空音  
 つらね 連根  
 かりね 刈り根  
 かりね 仮寝  
 あしのかりね 芦の仮寝  
 まるね 丸寝  
 たびのまるね 旅の丸寝  
 わすれね 忘れ音  
 いろね (名)  
 ころね 心根  
 まろね 丸寝  
 こきしひゑね (連語)  
 こきだひゑね (連語)

の

の 篋  
 -の (終助)  
 -の (格助)  
 -の (格助)  
 の- 野  
 -の 幅  
 の- 荷  
 あの 彼の  
 -いの (終助)  
 おいの (感)  
 さいの (感)  
 -ぞいの (連語)  
 なんといの 何とのい  
 なんのいの 何のいの  
 さればいの (感)  
 やいの (感)  
 れいの 例の  
 -わいの (終助)  
 かげろうの 陽炎の(枕)  
 おのおの 各  
 かの 彼の  
 -がの (連語)  
 さがの 嵯峨野  
 さをしかの 小牡鹿の(枕)  
 かすがの 春日野  
 たかの 鷹野  
 わづかの 僅かの  
 なかの 中の  
 くさぶかの 草深野  
 あしかきの 葦垣の(枕)  
 みづがきの 瑞垣の(枕)  
 たまがきの 玉垣の(枕)  
 かみがきの 神垣の(枕)  
 あらがきの 荒垣の(枕)  
 みづくきの 水茎の(枕)  
 たましきの 玉敷きの(枕)  
 ももしきの 百敷きの(枕)  
 あさづきの 朝月の(枕)  
 もちづきの 望月の(枕)  
 つがのきの 梅の木の(枕)  
 あきはぎの 秋萩の(枕)  
 あしひきの 足引きの(枕)  
 まよびきの 眉引きの(枕)  
 みやぎの 宮城野  
 あをやぎの 青柳の(枕)  
 ふるゆきの 降る雪の(枕)  
 あわゆきの 淡雪の(枕)  
 こゆるぎの 小余綾の(枕)

うもれぎの 埋もれ木の(枕)  
 いくの 生野  
 すのこんにゃくの 酢の蒟蒻の  
 こもりくの 隠り口の(枕)  
 かげの 陰野  
 くさかげの 草陰の(枕)  
 やっとかけの (感)  
 うまさけの 旨酒の(枕)  
 しげの 繁野  
 やますげの 山菅の(枕)  
 しらすげの 白菅の(枕)  
 さきたけの 割き竹の(枕)  
 さすたけの 刺す竹の(枕)  
 かはたけの 河竹の(枕)  
 なゆたけの 蓑竹の(枕)  
 なよたけの 弱竹の(枕)  
 くれたけの 呉竹の(枕)  
 やけの 焼け野  
 この 此の  
 ここの- 九の  
 これぞこの 此ぞこの  
 しのごの 四の五の  
 あまびこの 天彦の(枕)  
 たまほこの 玉梓の(枕)  
 これやこの 此やこの  
 いよこの (感)  
 みどりこの 嬰兒の(枕)  
 やれこの (感)  
 さの 佐野  
 あさの 浅野  
 ぬえくさの 藜草の(枕)  
 わかくさの 若草の(枕)  
 あきくさの 秋草の(枕)  
 さきくさの 三枝の(枕)  
 つきくさの 月草の(枕)  
 にこぐさの 和草の(枕)  
 なつくさの 夏草の(枕)  
 ふゆくさの 冬草の(枕)  
 はるくさの 春草の(枕)  
 たまづきの 玉章の(枕)  
 なるるさの 投ぐる矢の(枕)  
 の 篠  
 ことひうしの 特負牛の(枕)  
 むさしの 武蔵野  
 いゆししの 射ゆ猪の(枕)  
 あだしの 徒し野  
 たらちしの 垂乳しの(枕)  
 いはばしの 石橋の(枕)  
 あかほしの 明星の(枕)  
 はふくずの 延ふ葛の(枕)  
 あきかぜの 秋風の(枕)

かみかせの	神風の(枕)	たかどの	高殿	よどの	夜殿
かむかせの	神風の(枕)	ながとの	長殿	ろくはらどの	六波羅殿
たぎつせの	漩つ瀬の(枕)	わかとの	若殿	かりどの	仮殿
その	園	きどの	綺殿	つりどの	釣殿
その	其の	たきどの	滝殿	きのまろどの	木の丸殿
なぞの	何ぞの	ねぎどの	禰宜殿	やひろどの	八尋殿
なにぞの	何ぞの	みくしげどの	御匣殿	きのまろどの	木の丸殿
しかのその	鹿の苑	こどの	故殿	このまろどの	木の丸殿
たけのその	竹の園	わざとの	態との	わどの	和殿
ことばのその	言葉の園	ぬしどの	主殿	しなの	信濃
なんのその	何のその	はしどの	橋殿	せなの	夫なの
みその	御園	くすどの	菓殿	いはつなの	岩つなの(枕)
なのりその	(枕)	ほそどの	細殿	はなの	花野
かたの	交野	きたどの	北殿	うのはなの	卯の花の(枕)
ひさかたの	久方の(枕)	いみはたどの	斎服殿	ゆふはなの	木綿花の(枕)
はふつたの	延ふ薫の(枕)	わたどの	渡殿	はるはなの	春花の(枕)
あをはたの	青旗の(枕)	うちどの	打ち殿	にの	布
ふたの	二幅	つちどの	土殿	にの	蓑
いちの	一の	むろまちどの	室町殿	ささがにの	細蟹の(枕)
だいいちの	第一の	してどの	仕手殿	つづくにの	津の国の(枕)
おほくちの	大口の(枕)	まつりごとどの	政殿	からくにの	韓国の(枕)
こちの	此方の	おにどの	鬼殿	なにの	何の(連語)
やきたちの	焼き大刀の(枕)	かうのと	かうの殿	なにの	何の(連体)
べちの	別の	かせとの	風の音の(枕)	ぬの	布
つの	綱	よるとの	夜の殿	ときぎぬの	解き衣の(枕)
たかづの	高角	かんのとの	かんの殿	つきぬの	調布
たくづの	袴綱	ゆばどの	弓場殿	たまきぬの	玉衣の(枕)
あしづの	葦角	ひとの	人の	ありきぬの	あり衣の(枕)
なくたづの	鳴く田鶴の(枕)	ひどの	襦殿	たくぬの	袴布
あしたづの	葦田鶴の(枕)	あひどの	相殿	ほそぬの	細布
やまたづの	山たづの(枕)	さつひとの	獵人の(枕)	けふのほそぬの	狭布の細布
あしづつの	葦筒の(枕)	ぬひどの	縫殿	ふとぬの	太布
ゆふつづの	梯立ての(枕)	おほひどの	大炊殿	さいめぬの	細目布
なつ	夏野	いめひとの	射目人の(枕)	こもりぬの	隠り沼の(枕)
いそまつ	磯松の(枕)	ふどの	文殿	かくれぬの	隠れ沼の(枕)
ゆくみづの	行く水の(枕)	かなへどの	鼎殿	たれぬの	垂れ布
こもづの	菰角	にへどの	贄殿	すずがねの	鈴が音の(枕)
あぶらづの	油角	はらへどの	袂へ殿	まつがねの	松が根の(枕)
こもりづの	隠り処の(枕)	おほと	大殿	あらがねの	粗金の(枕)
ふくろづの	袋角	あるほどの	有るほどの	たらちねの	垂乳根の(枕)
さて	(連語)	たまどの	玉殿	すがのねの	菅の根の(枕)
ゆふしでの	木綿四手の(枕)	たまどの	霊殿	あしのねの	芦の根の(枕)
はしたて	梯立ての(枕)	いづみどの	泉殿	くずのねの	葛の根の(枕)
せめて	(連語)	たまのみとの	玉の御殿	こぐふねの	漕ぐ舟の(枕)
ころもでの	衣手の(枕)	ふみとの	文殿	ゆくふねの	行く舟の(枕)
との	殿	をさめどの	納め殿	おほぶねの	大船の(枕)
こあどの	小安殿	そめどの	染め殿	しほぶねの	潮船の(枕)
かたいとの	片糸の(枕)	ひのもの	日の本の(枕)	ももしの	百小竹の(枕)
おほいどの	大殿	ゆどの	湯殿	たくづの	袴綱の(枕)
おほきおほいどの	太政大臣	おゆどの	御湯殿	-もの	(接助)
さかどの	酒殿	みゆどの	御湯殿	あのもの	(連語)

あきはもの	秋はもの	なるかみの	鳴る神の(枕)	おも	御物
ゆくかはの	行く川の(枕)	くろかみの	黒髪(枕)	るぎのおも	威儀の御膳
やまがはの	山川の(枕)	おほきみの	大君の(枕)	だいしょうじのおも	大床子の御膳
こはの	此処はの	うつせみの	現人の(枕)	-がもの	(連語)
ならしばの	檜葉の(枕)	うきにしづみの	浮きに沈みの	あがもの	贖物
たちそばの	立竝木の(枕)	しくなみの	頻く波の(枕)	いがもの	伊賀者
ははそばの	作業の(枕)	ささなみの	小波の(枕)	むざうかもの	むざうか者
ちばの	千葉の(枕)	ふちなみの	藤波の(枕)	ふうがもの	風雅者
もみちばの	黄葉の(枕)	たつなみの	立つ波の(枕)	あしがもの	葦鴨の(枕)
たくなはの	栲繭の(枕)	しらなみの	白波の(枕)	したたかもの	したたか者
ねぬなはの	根ぬなはの(枕)	かしのみの	榎の実の(枕)	ひがもの	餅者
あきのはの	秋の葉の(枕)	ちちのみの	乳の実の(枕)	すくやかもの	健やか者
かずのはの	藁の葉の(枕)	なまよみの	(枕)	ゆかもの	由加物
まつのはの	松の葉の(枕)	かくれみの	隠れ蓑	やはらかもの	柔らか物
ともしびの	燈し火の(枕)	あめの	天の	あきもの	商物
とぶひの	飛ぶ火野	しめの	標野	ききもの	聞き物
いざりびの	漁り火の(枕)	すみぞめの	墨染めの(枕)	ききもの	聞き物
かやりびの	蚊遣り火の(枕)	いなめの	(枕)	おさきもの	御先者
はるひの	春日の(枕)	しのめの	篠の芽の(枕)	あしきもの	悪しきもの
かぎろひの	陽炎の(枕)	しのめの	東雲の(枕)	ひしきもの	引敷き物
うぶの	産の	もの	物(名)	すきもの	好き者
あさぢふの	浅茅生の(枕)	-もの	物(終助)	すきもの	過ぎ者
ものふの	武士の(枕)	もの-	物(接頭)	たきもの	薫き物
うつゆふの	虚木綿の(枕)	くがいもの	公界者	あはせたきもの	合はせ薫き物
しきたへの	敷き妙の(枕)	わかいもの	若い者	はたきもの	はたき物
あらたへの	粗袴の(枕)	しさいもの	仔細者	そらだきもの	空薫き物
しろたへの	白袴の(枕)	せんざいもの	前裁物	かづきもの	被き物
とりへの	鳥部野(枕)	きずいもの	気随者	けつきのもの	血気者
ほの	仄	じだいもの	時代物	みつきもの	調物
おほの	大野	こころ	心の直にな	ひきもの	引き物
あさがほの	朝顔の(枕)	のすぐれないもの	い者	ひきもの	弾き物
あけぼの	曙	ふうらいもの	風来者	だいひきもの	台引き物
ほのぼの	仄仄	わうらいもの	往来物	ふきもの	吹き物
あまの	天の	しろいもの	白い物	かぶきもの	歌舞伎者
いまの	今の	りよぐわいもの	慮外者	まきもの	巻き物
くまの	熊野	あんぐわいもの	案外者	あまきもの	焼巻き物
しきしまの	磯城島の(枕)	さうしうもの	相州物	やきもの	焼き物
あはしまの	粟島の(枕)	せうもの	抄物	むらきもの	群肝の(枕)
おほしまの	大島の(枕)	しょうだうもの	正道者	しろきもの	白き物
うばたまの	烏羽玉の(枕)	わうだうもの	横道者	ぐんきもの	軍記物
ぬばたまの	射干玉の(枕)	へうもの	倭物	だんぎもの	談義物
むばたまの	(枕)	あくしょうもの	悪性者	いちざいっくもの	一座一句物
あらたまの	新玉の(枕)	まじゃうもの	真情者	きどくもの	奇特者
むらたまの	(枕)	しんじゃうもの	進上物	ばくもの	獲物
あきやまの	秋山の(枕)	せんじゃうもの	僭上者	しつはくもの	質朴者
おくやまの	奥山の(枕)	しんちゅうもの	心中者	あまくもの	天雲の(枕)
みの	蓑	しんちゅうもの	心中物	なみくもの	波雲の(枕)
みの	三幅	おしんちゅうもの	不心中者	ちやくもの	小獵者
みの	美濃	えもの	得物	わやくもの	わやく者
かがみの	加賀蓑	あえもの	(名)	のうらくもの	能楽者
あさがみの	朝髪(枕)	おも	御膳	しらくもの	白雲の(枕)

どろくもの	どろく者	よしなしもの	由無し物	みがちもの	身勝ち者
あをくもの	青雲の(枕)	いぬじもの	犬じもの	たちもの	断ち物
ときあけもの	解き明け物	まはしもの	廻しもの	あつちもの	彼方者
いげもの	生け物	ならはしもの	慣はし物	ほんぢもの	本地物
へうげもの	彫輕者	ふしもの	賦し物	あつもの	糞
かけもの	懸け物	かへしもの	返し物	あかざのあつもの	藜の糞
しかげもの	仕掛け物	なほしもの	直し物	かうかつもの	交割物
ひかがもの	日陰者	まじもの	糞物	おきつもの	沖つ深の(枕)
きげもの	利げ者	うましもの	美し物(枕)	おくつもの	糞つ物(枕)
さげもの	提げ物	うまじもの	馬じもの	はたけつもの	畑つ物
ささげもの	捧げ物	めしもの	召し物	はたつもの	畑つ物
そげもの	(名)	ためしもの	試し物	たなつもの	穀
おいそげもの	老い退げ者	かもじもの	鴨じもの	いつ	五種の種つ
つけもの	付け物	はやしもの	囃子物	くさのたなつもの	もの
うつけもの	空け者	ひやしもの	冷やし物	いつつのたなつもの	五つの種つもの
かづけもの	被け物	つゆしもの	露霜の(枕)	くじつもの	困つ物
はうべんのつけもの	放免の付けもの	さらしもの	晒し者	かひつもの	貝つ物
でけもの	出来物	とりじもの	鳥じもの(枕)	をりびつもの	折り櫃物
けなげもの	健気者	をしもの	食し物	そうぶつもの	贈物もの
たはけもの	戯け者	きさんじもの	気散じ者	みつもの	三つ物
ひげもの	引げ物	うすもの	薄物	みづもの	水物
まげもの	曲げ物	じゃうずもの	上手者	ためつもの	ためつ物
わけもの	箱げ物	いかずもの	いかず物	よつもの	四つ物
へんげもの	変化物	いっすもの	一種物	しゃうぐわつもの	正月物
こもの	小物	おほはずもの	大箸者	くわんくわつもの	寛濶者
こもの	小者	ならずもの	ならず者	ひきいでもの	引出で物
こもの	籠物	せもの	施物	えてもの	得手物
ふかくこもの	不覚悟者	うせもの	失せ物	ひきでもの	引出物
たちこもの	立ち鴨の(枕)	えせもの	似非物	むこひきでもの	婿引出物
けのにこもの	毛の柔物	かせもの	悴者	すてもの	捨て物
かりこもの	刈り菰の(枕)	くせもの	曲者	たてもの	立て物
きがさもの	気嵩者	かぶせもの	被せ物	たてもの	立て者
のささもの	のさ者	いそもの	磯物	なでもの	撫で物
はたのさもの	鱈の狭物	ひそひそもの	(名)	えどもの	江戸者
わざもの	業物	あだもの	徒物	こともの	異物
しもの	仕物	たのうだもの	頼うだ者	ひともの	一物
-じもの	(接尾)	かだもの	かだ者	ふともの	太物
さうじもの	精進者	やかたもの	屋形者	おほともの	大伴の(枕)
おしもの	押し物	くだもの	果物	かなもの	金物
ゆきじもの	雪じもの	くさくだもの	草果物	さかなもの	さかな者
わたくしもの	私物	したもの	下物	すそがなもの	裾金物
とこじもの	床じもの	はしたもの	端者	はかなもの	(名)
をとこじもの	男じもの	ただもの	唯物	しらがなもの	白金物
さしもの	指し物	ただもの	(副)	しろがなもの	白金物
さしもの	挿し物	ひったもの	(副)	しななもの	品物
あさしもの	朝霜の(枕)	はたもの	襦物	そなもの	そな者
はたさしもの	旗差し物	さかはたもの	逆襦物	たなもの	店者
ししじもの	鹿じもの(枕)	ひたもの	直物	おたなもの	御店者
せじもの	世辞者	またもの	又者	はなもの	花物
つきだしもの	突き出し者	ちもの	地者	あふなもの	危な物
なしもの	(名)	うちもの	打ち物	くにももの	困者

おくにもの	御国者	あへもの	壺へ物	ざんざりもの	散切り物
なにもの	何物	かかへもの	抱へ者	ぐくりもの	括り物
なにもの	何者	よそへもの	寄そへ物	まさぐりもの	弄り物
あらぬもの	(連語)	まもの	(名)	つくりもの	作り物
すねもの	拗ね者	あまもの	甘物	はしりもの	走り者
おたづねもの	御尋ね者	しまもの	島物	かたりもの	語り物
はねもの	跳ね者	なまもの	生物	ひとくだりもの	一行物
のもの	野者	みもの	見物	すりもの	磨り物
だいのもの	台の物	はさみもの	挟み物	すたりもの	磨り者
かうのもの	剛の者	いれずみもの	入れ墨者	ねだりもの	強請者
ちゃうのもの	定の者	つつみもの	包み物	わたりもの	渡り物
つぎのもの	次の者	しらなみもの	白浪物	とちりもの	とちり者
ときのもの	時の物	はみもの	食み物	けづりもの	削り物
ごくのもの	曲の物	ながめもの	眺め物	たてまつりもの	奉り物
しゅくのもの	宿の者	おためもの	御為者	とりもの	採り物
こしのもの	腰の物	くひつめもの	食ひ詰め者	としとりもの	年取り物
うちのもの	内の者	なめもの	無礼者	ぼっとりもの	ぼっとり者
じゃうにちのもの	上日の者	こやもの	小屋者	なりもの	生り物
みちのもの	道の者	がむしゃもの	我武者者	なりもの	鳴り物
てのもの	手の者	めぢゃもの	妻ぢゃ者	ねりもの	練り物
ちともの	雉兎の者	いとやもの	糸屋者	ねりもの	煉り物
あひのもの	間の物	ちゃやもの	茶屋者	ねりもの	遶り物
とびのもの	鶯の者	ふろやもの	風呂屋者	のりもの	乗り物
しのびのもの	忍びの者	てんやもの	店屋者	のりもの	賭物
あみもの	網のもの	でんじゅもの	伝授物	らくのりもの	染乗り物
かりのもの	(名)	とこよもの	常世物	あしのりもの	足の乗り物
よるもの	夜の物	ざいしょもの	在所者	てのやっ	手の奴足の
ながれのもの	流れの者	あらもの	荒者	こあしのりもの	乗り物
こはもの	恐物	けのあらもの	毛の鹿物	あみのりもの	網乗り物
はずはもの	蓮業者	からもの	唐物	じゃうはりもの	情張り者
うちばもの	内端者	からもの	乾物	しっぱりもの	(名)
つはもの	兵	くらもの	暗者	がにはりもの	我に張り者
うつはもの	器もの	かづらもの	鬘物	かぶりもの	被り物
ふるづはもの	古兵	いたづらもの	徒ら者	けんくわはふりもの	喧嘩は降りもの
はずのはもの	蓮の業者	どらもの	放蕩者		
あをばもの	青業者	かはらもの	河原者	とほりもの	通り者
あひもの	相物	だんびらもの	段平物	もりもの	盛り物
のりかひもの	糊かひ物	しゅらもの	修羅物	はやりもの	流行物
くちくひもの	口食ひ物	へうりもの	表裏者	まるりもの	参り物
かこひもの	照ひ者	おりもの	織物	かるもの	軽物
あそびもの	遊び者	ふたへおりもの	二重織物	きるもの	着る物
あそびもの	遊び物	あやおりもの	綾織物	ひとつきるもの	一つ着る物
もてあそびもの	遊び物	からおりもの	唐織物	いきとししいけるもの	生きとし生けるもの
うたひもの	謡ひ物	あがりもの	上がり物		
まどひもの	惑ひ者	さづかりもの	授かり物	さるもの	(連語)
ぬひもの	糲ひ物	いつつのかりもの	五つの借り物	まるもの	丸物
ねびもの	ねび者	ひかりもの	光物	おれもの	おれ者
しまひもの	仕舞ひ物	あやかりもの	肖り者	ひかれもの	引かれ者
おもひもの	思ひ者	あやかりもの	肖り物	きれもの	切れ物
いぬおふもの	犬追物	きりもの	切り者	きれもの	切れ者
かやうにさうらふもの	斯様に候ふ者	きりもの	着り物	くだされもの	下され物



しれもの	痴れ者	あらの	荒野
すれもの	すれ者	からの	枯ら野
あくたれもの	悪たれ者	たかくらの	高座の(枕)
ねだれもの	ねだれ者	しらの	白窟
なれもの	馴れ者	あぢむらの	(枕)
はなれもの	離れ物	さばかりの	(連語)
ぬれもの	濡れ者	あきぎりの	秋霧の(枕)
つかはれもの	使はれ者	あさぎりの	朝霧の(枕)
あぶれもの	放浪者	みつぐりの	三つ栗の(枕)
ほれもの	筆れ者	ぬえどりの	鴛鳥の(枕)
まれもの	稀者	さかどりの	坂鳥の(枕)
しゃれもの	洒落者	なくとりの	鳴く鳥の(枕)
ばしゃれもの	婆娑れ者	ゆくとりの	行く鳥の(枕)
さごろもの	狭衣の(枕)	あさどりの	朝鳥の(枕)
しろもの	代物	もちどりの	鶉鳥の(枕)
はたのひろもの	簾の広物	みづどりの	水鳥の(枕)
わろもの	悪者	そにどりの	鴝鳥の(枕)
いんぐわもの	因果者	とぶとりの	飛ぶ鳥の(枕)
せわもの	世話物	おほとりの	大鳥の(枕)
とのゐもの	宿直物	にほどりの	鳩鳥の(枕)
しばゐもの	芝居者	やまどりの	山鳥の(枕)
うゑもの	植ゑ物	くもとりの	雲鳥の(枕)
すゑもの	陶物	しらとりの	白鳥の(枕)
すゑもの	据ゑ物	むらとりの	群鳥の(枕)
すゑもの	据ゑ者	ぬりの	塗り篋
あゑもの	青物	なほりの	繩海苔の(枕)
すいさんもの	推参者	あまりの	余りの
うさんもの	胡散者	インヘルノ	(名)
せうしんもの	小身者	ふかみるの	深海松の(枕)
しやうじんもの	精進物	またみるの	俣海松の(枕)
びぜんもの	備前物	かれの	枯れ野
だんもの	段物	このくれの	木の暗れの(枕)
ごてんもの	御殿者	これの	(連語)
ぶへんもの	武辺者	たまだれの	玉垂れの(枕)
まるほんもの	丸本物	たくひれの	袴領巾の(枕)
がまんもの	我慢者	はねずいろの	はねず色の(枕)
やの	矢筈	さらしみの	晒し井の(枕)
かるかやの	刈萱の(枕)	くれなゐの	紅の(枕)
いとこやの	(連語)	をの	斧
ふたさやの	二箱の(枕)	をの	小野
かざはやの	風早の(枕)	しらきをの	新羅斧
おくつゆの	置く露の(枕)	たまをの	玉の緒の(枕)
あさつゆの	朝露の(枕)	ひものをの	紐の緒の(枕)
しらつゆの	白露の(枕)	さくらをの	桜麻の(枕)
ふゆの	冬野	ますらをの	益荒男の(枕)
よの	世の	みだれをの	乱れ麻の(枕)
よの	餘の	のこんの	残んの
-よの	(終助)	くだんの	件の
きみがよの	君が代の(枕)	なんの	何の
あきよの	秋の夜の(枕)	のんの	(名)
くもりよの	曇り夜の(枕)	ほんの	(連体)